

施策の概要(PLAN)			主管課	都市計画課	
長期総合計画の体系	住みやすく、希望のあるまちをめざして		関係課	市民課、環境政策課、地域整備支援課、道路課、交通対策課	
No. 施策名	12 快適なまちを実現する				
施策の分野	1 快適な都市	2 市街地の整備	3 道路の整備	4	5
施策の展開	都市計画による基礎的な基盤整備のほかに、都市としての景観や、誰もが快適に過ごすことができるような環境、さらなる緑地空間の創造など、より安全で質の高いまちづくりを目指します。 市内の駅周辺環境整備等を実施し、地域の特性にあわせた手法による市街地の整備を進めます。 社会生活や経済活動を支える都市基盤のひとつである都市計画道路の整備促進、地域の生活に密着した市道の改築及び維持管理の適切な実施を行い、都市環境・交通環境の改善・向上を図ります。さらに災害時にも必要で安全な道路空間を確保していきます。				

施策の成果指標と実績(DO)									
			単位	基準年度 28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
成果指標	①	都市計画道路の整備率 (整備延長÷計画延長)	目標	%	—	43.1	43.1	45.0	45.0
			実績	%	43.1	43.1			
			進捗率	%	—	95.8%			
	②	市道の改良率 (改良済延長÷市道延長)	目標	%	—	—	—	—	—
			実績	%	75.0	75.3			
			進捗率	%	—	—			
	③	小川駅西口地区再開発事業の同意率(面積要件)	目標	%	—	100.0	100.0	100.0	100.0
			実績	%	72.6	82.3			
			進捗率	%	—	82.3%			
	④	小平駅北口地区再開発事業の同意率(面積要件)	目標	%	—	100.0	100.0	100.0	100.0
			実績	%	56.6	56.6			
			進捗率	%	—	56.6%			

施策内事業の集計			単位	基準年度 28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	総コスト計		千円	1,247,690	1,129,665			
	事業費		千円	1,063,256	945,348			
	人件費		千円	184,434	184,317			

施策の成果についての総括(CHECK)				
成果	目標達成度合い	一部の成果が上 がっている	理由	道路整備、地区計画策定を実施し、再開発事業に向けた検討を進め、一定の成果がありました。
	<p>◆都市計画道路は、第四次事業化計画の優先整備路線である小平3・4・10号線(富士見通り～市道第A-61号線)及び小平3・4・19号線(東京街道以北)について、事業概要及び測量説明会を開催したほか、第三次まちづくり・まちづくりパートナー事業を活用して整備する小平3・3・3号線(府中街道～山王通り)の現況調査等を実施するなど、事業化に向けた取組みを進めました。</p> <p>◆市道は、小平市道路舗装維持管理基本方針による適正な管理と、道路工事による適切な道路整備を推進することができました。また、開発行為等によって整備された道路の受け入れにより、生活道路のネットワーク形成を図りました。</p> <p>◆小川駅西口地区及び小平駅北口地区再開発事業は、準備組合に対して事業計画書の検討、関係機関との協議及び権利者の合意形成に向けた取組等に対する助言や協力などの支援を行いました。</p> <p>※小川駅西口地区の成果指標については、平成29年度は都市計画決定に対する同意率を記載し、平成30年度は組合設立(再開発事業)に対する同意率を記載する予定です。また、小平駅北口地区の成果指標については、準備組合加入時に再開発事業に対する同意を確認していることから当該同意率を記載しています。</p> <p>◆景観まちづくりセミナー等を開催し、景観や地区計画等のまちづくりに関する情報提供や意識啓発を行いました。都市計画道路の整備された沿道の地域の土地利用について「小平都市計画道路3・4・23号国立駅大和線沿線地区地区計画」を、平成30年3月に都市計画決定しました。また、木造住宅密集地域の改善等に向けた計画手法の検討のため、現況等の調査を実施しました。</p>			
課題	<p>◆都市計画道路は、様々な事情から整備が遅れており、良好な市街地形成への影響や交通渋滞などの原因となっていることから、防災上の観点からも計画的に整備する必要があります。</p> <p>◆市道は、路面劣化による振動苦情や道路雨水対策の要望が強く、適切な維持管理が必要となります。</p> <p>◆再開発事業等の市街地の整備は、地域の魅力を高めて持続可能なコミュニティの形成につながる環境を整備する必要があります。</p> <p>◆地区計画制度等は、市民・行政・事業者等が共通のビジョンを持ち、共通のルールを認識していく必要があります。また、住居表示整備事業は、都市の市街化への進捗状況等を見極めていく必要があります。</p>			

施策の方向性(ACTION)										
事務事業の動向	拡大	3本	維持	11本	改善	0本	縮小	2本	廃止	1本
施策の方向性	<p>◆市内に予定されている都市計画道路については、平成28年3月に策定された「東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)」に基づき、周辺住民や関係機関と調整を図りながら、計画的に整備を進めます。</p> <p>◆市道は、小平市道路舗装維持管理基本方針のとおり、適切に補修実施路線を選定し、各路線の効率的かつ効果的な維持補修工事・新設改良工事を実施します。また、誰もが安全・安心に利用できる快適な道路整備を行うとともに、バリアフリーにかなった歩道段差改良等事業の推進を図ります。</p> <p>◆再開発事業等の市街地の整備は、長期化傾向にあることから、急激な社会・経済状況の変化に対応するためには、スピード感のある事業が展開できるよう、技術的及び財政的支援を積極的に行います。</p> <p>◆地区計画制度等は、市民等に情報提供や啓発の機会を設け、活用・導入を支援していきます。また、住居表示整備計画は、今後も住みやすいまちづくりのために、地域住民の方の意見を聴きながら研究していきます。</p> <p>◆良好な住環境の整備を計画的に促進するために、環境美化の啓発、自転車駐車場の効率的な運営を推進します。</p>									

平成29年度事務事業評価結果一覧

「*」印は、この施策が“サブ施策”となっている事業(この施策に2次的に関与している事業)

番号	担当課	事業名	総コスト (千円)	事業費 (千円)	人件費 (千円)	30年度 の動向	施策の 分野
1	道路課	建設事業所の管理運営事業	29,141	14,157	14,984	維持	3
2	道路課	駅前広場の管理事業	16,983	15,110	1,873	維持	1
3	道路課	市道の管理事業	144,133	141,361	2,772	維持	3
4	道路課	道路維持事業	378,716	353,455	25,261	維持	3
5	道路課	道路新設改良事業	244,199	218,938	25,261	維持	3
6	道路課	私道補助事業	100,453	75,192	25,261	維持	3
7	道路課	新みちづくり・まちづくりパートナー事業	13,092	8,597	4,495	廃止	3
8	道路課	都市計画道路調査事業	41,012	26,028	14,984	拡大	3
9	地域整備支援課	小川駅西口地区再開発事業	16,627	8,910	7,717	拡大	2
10	地域整備支援課	小平駅北口地区再開発事業	5,270	400	4,870	拡大	2
11	地域整備支援課	土地区画整理支援事業	2,648	26	2,622	縮小	2
12	地域整備支援課	小川四番土地区画整理事業	62,570	58,974	3,596	縮小	2
13	市民課	住居表示維持管理事業	14,530	7,038	7,492	維持	1
14	市民課	住居表示整備事業	0	0	0	維持	1
15	環境政策課	環境美化推進事業〔清掃活動〕	6,806	1,786	5,020	維持	1
16	都市計画課	都市計画課の運営事業	53,484	15,374	38,110	維持	1
17	交通対策課	* 自転車対策事業				維持	1
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
合計			1,129,665	945,348	184,317		

事業事業評価票

事務事業コード	080702	会計	一般	予算科目	8-1-1	事業名	建設事業所の管理運営事業						
担当課	道路課		事業開始年度	昭和56年度		【実施の形態】	直営		【実施の根拠】	法(義務なし) (主体の多様性) 国・都でも実施			
【目的】	市が管理をしている道路等公共施設を良好な状態に維持管理する。												
【対象】	市が管理する道路等公共施設							対象数	235 k m				
【29年度の事業内容】	市道のL形側溝の修繕、簡易な舗装修繕及び除草や樹木剪定等の直営工事（平成29年度実施件数325件）を行うとともに、施設を管理する各課からの依頼に応じて作業を行った。また、市道のパトロールを週3回行い、道路及びその付属物の維持補修を行うとともに不法占用物や不法投棄物の撤去を行った。												
財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位数		27年度	28年度	29年度	評価				
総コスト(千円)	26,239	25,942	29,141	① 直営工事 実施件数	目標値				-				
経費	事業費	11,709	11,176		実績値	342	460	325					
	人件費	14,530	14,766	14,984	(単位) 件	達成率	-	-	-	効率性 下がった			
財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	77	56	90				
	その他	0	0	0		増減率	-	-26.5%	59.0%				
	一般財源	26,239	25,942	29,141	30年度の 予算・事業	維持							
職員・再任用(人)	2.00	0.00	2.00	0.00	2.00	0.00							

事務事業コード	080703	会計	一般	予算科目	8-2-1	事業名	駅前広場の管理事業					
担当課	道路課		事業開始年度	平成6年度		【実施の形態】	委託		【実施の根拠】	法(義務あり) (主体の多様性) 国・都でも実施		
【目的】	駅前広場の良好な環境の維持を図る。											
【対象】	駅前広場							対象数	4駅			
【29年度の事業内容】	市内4駅（小平・小川・新小平・花小金井）の駅前広場の清掃及び植栽等の維持管理を行った。清掃については、トイレを1日2回、広場を1日1回、また植栽の維持管理については、植栽帯の剪定を年1回、刈り込みを年2回行うとともに、小平駅南口ロータリーの花植えを市民と協働で年2回（5月、11月）行った。											
財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位数		27年度	28年度	29年度	評価			
総コスト(千円)	16,494	17,364	16,983	① 清掃回数	目標値	365	364	364	達成			
経費	事業費	14,678	15,519		15,110	実績値	365	364				364
	人件費	1,816	1,846	1,873	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 変わらず		
財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	* 26	* 26	* 27			
	その他	14	15	15		増減率	-	2.7%	1.7%			
	一般財源	16,480	17,350	16,968	30年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.25	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00						

事務事業コード	080704	会計	一般	予算科目	8-2-1	事業名	市道の管理事業					
担当課	道路課		事業開始年度	昭和49年度		【実施の形態】	委託		【実施の根拠】	法(義務あり) (主体の多様性) 国・都でも実施		
【目的】	市道等の安全性・快適性の向上を図る。											
【対象】	市が管理する道路							対象数	235 k m			
【29年度の事業内容】	主要となる市道において道路清掃（年間清掃距離 2,271km）、街路樹の剪定及び除草等を行った。また、「狭あい道路拡幅補助事業」として、後退した土地を分筆して市へ寄付していただく場合の分筆測量等にかかる費用の一部を補助する制度により、申請5件に対して補助を行った。											
財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位数		27年度	28年度	29年度	評価			
総コスト(千円)	153,057	154,541	144,133	① 除草回数	目標値	84	50	58	達成			
経費	事業費	150,369	151,810		141,361	実績値	84	50				58
	人件費	2,688	2,732	2,772	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 上がった		
財源	国都支出金	15,420	11,202	3,900	② 単位あたり コスト	千円	* 85	* 145	* 133			
	その他	101,406	104,903	103,610		増減率	-	69.8%	-7.9%			
	一般財源	36,231	38,436	36,623	30年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.37	0.00	0.37	0.00	0.37	0.00						

事業事業評価票

事務事業コード	080707	会計	一般	予算科目	8-2-2	事業名	道路維持事業			
担当課	道路課		事業開始年度	昭和37年度	[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	法(義務あり)	(主体の多様性) 国・都でも実施	
【目的】	市道等の安全性・快適性の向上を図る。									
【対象】	小平市が管理する道路						対象数	235 k m		
【29年度の事業内容】	道路の維持管理として、小規模修繕(70件)等を行った。 また、21路線(整備延長3,100m、舗装面積14,961㎡)について路面維持補修工事を行った。									
財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価	
総コスト(千円)	405,474	444,297	378,716	① 整備延長	目標値	3,660	3,600	2,550	達成	
経費	事業費	381,887	419,395		実績値	3,882	4,021	3,100		
	人件費	23,587	24,903	25,261	(単位) m	達成率	106.1%	111.7%	121.6%	
財源	国都支出金	76,847	80,836	41,992	② 単位あたり コスト	千円	* 78	* 84	* 95	効率性
	その他	198,669	228,771	199,610		増減率	—	7.9%	12.9%	下がった
一般財源	129,959	134,690	137,114	30年度の 予算・事業	維持					
職員・再任用(人)	3.00	0.50	3.25	0.25	3.25	0.25				

事務事業コード	080708	会計	一般	予算科目	8-2-3	事業名	道路新設改良事業			
担当課	道路課		事業開始年度	昭和37年度	[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	法(義務あり)	(主体の多様性) 国・都でも実施	
【目的】	安全で快適な道路環境の形成を図る。									
【対象】	小平市が管理する道路						対象数	235 k m		
【29年度の事業内容】	1橋・8路線につき、道路の改良等の工事(整備延長688m、舗装面積2,697㎡)を行った。									
財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価	
総コスト(千円)	295,426	229,624	244,199	① 整備延長	目標値	995	895	705	おおむね達成	
経費	事業費	271,839	204,721		218,938	実績値	940	862		688
	人件費	23,587	24,903	25,261	(単位) m	達成率	94.5%	96.3%	97.5%	
財源	国都支出金	50,200	17,300	11,900	② 単位あたり コスト	千円	* 168	* 160	* 202	効率性
	その他	140,800	105,294	127,000		増減率	—	-4.8%	26.1%	下がった
一般財源	104,426	107,030	105,299	30年度の 予算・事業	維持					
職員・再任用(人)	3.00	0.50	3.25	0.25	3.25	0.25				

事務事業コード	080709	会計	一般	予算科目	8-2-4	事業名	私道補助事業			
担当課	道路課		事業開始年度	昭和38年度	[実施の形態]	補助	[実施の根拠]	市条例	(主体の多様性) 市のみ実施	
【目的】	補修工事に対し工事費の9割を補助することで、私有道路の整備を促進する。									
【対象】	市内の私有道路						対象数			
【29年度の事業内容】	申請のあった私道補助案件のうち、舗装の打ち換え等整備工事4件、補修工事9件に対し補助を行った。 (各工事の地元負担金：15,120円～2,979,504円)									
財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価	
総コスト(千円)	53,446	72,317	100,453	① 工事件数	目標値	3	5	4	達成	
経費	事業費	29,859	47,414		75,192	実績値	6	4		4
	人件費	23,587	24,903	25,261	(単位) 件	達成率	200.0%	80.0%	100.0%	
財源	国都支出金	13,300	24,100	39,300	② 単位あたり コスト	千円	* 7,571	* 16,420	* 23,160	効率性
	その他	4,688	4,680	7,443		増減率	—	116.9%	41.0%	下がった
一般財源	35,457	43,537	53,710	30年度の 予算・事業	維持					
職員・再任用(人)	3.00	0.50	3.25	0.25	3.25	0.25				

事業事業評価票

事務事業コード	080723	会計	一般	予算科目	8-3-5	事業名	新みちづくり・まちづくりパートナー事業			
担当課	道路課		事業開始年度	平成21年度	[実施の形態]	直営	[実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 国・都でも実施			
【目的】	小川町一丁目土地区画整理事業で整備を行った小平3・3・3号線の整備に合わせて、未着工区間の整備を行い、良好な市街地の形成を図る。									
【対象】	小川町一丁目						対象数 7,080人			
【29年度の事業内容】	小平3・3・3号線（小川町一丁目地内）が平成28年度末に供用開始したことに伴い、道路管理図作成等を行った。									
財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位数		27年度	28年度	29年度	評価	
総コスト(千円)	416,063	161,673	13,092	① 業務委託 件数	目標値	1	4	3	達成	
経費	事業費	414,610	154,290		実績値	1	4	3		
	人件費	1,453	7,383	4,495	(単位) 件	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	
財源	国都支出金	412,871	9,000	0	② 単位あたり コスト	千円	* 3,289	* 3,689	4,364	効率性 下がった
	その他	0	107,000	0		増減率	—	12.2%	18.3%	
一般財源	3,192	45,673	13,092	30年度の 予算・事業		廃止	事業完了のため			
職員・再任用(人)	0.20	0.00	1.00	0.00	0.60	0.00				

7

事務事業コード	080724	会計	一般	予算科目	8-3-5	事業名	都市計画道路調査事業			
担当課	道路課		事業開始年度	平成24年度	[実施の形態]	直営	[実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 国・都でも実施			
【目的】	未着手の都市計画道路について基礎資料等を作成し、調査・検討を行うことにより着実な整備推進を目指す。									
【対象】	市内全域						対象数 191,064人			
【29年度の事業内容】	未着手路線のうち、第四次事業化計画の優先整備路線である小平3・4・10号線（富士見通り～市道第A-61号線）、小平3・4・19号線（東京街道以北）のほか、第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業を活用して整備する小平3・3・3号線（府中街道～山王通り）について、関係機関との調整や事業計画の策定に向けた資料作成を行った。									
財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位数		27年度	28年度	29年度	評価	
総コスト(千円)	25,995	18,219	41,012	① 業務委託 件数	目標値	4	3	5	達成	
経費	事業費	20,910	10,836		26,028	実績値	4	3		5
	人件費	5,086	7,383	14,984	(単位) 件	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	
財源	国都支出金	0	0	16,052	② 単位あたり コスト	千円	6,499	6,073	8,202	効率性 下がった
	その他	0	0	0		増減率	—	-6.6%	35.1%	
一般財源	25,995	18,219	24,960	30年度の 予算・事業		拡大	業務内容の変更による予算の増			
職員・再任用(人)	0.70	0.00	1.00	0.00	2.00	0.00				

8

事務事業コード	081502	会計	一般	予算科目	8-3-1	事業名	小川駅西口地区再開発事業			
担当課	地域整備支援課		事業開始年度	平成2年度	[実施の形態]	補助	[実施の根拠] 市要綱等 [主体の多様性] 民間でも実施			
【目的】	組合施行による市街地再開発事業の実施を検討し、市民生活の利便性や安全性、商業環境の向上を図る。									
【対象】	小川駅西口地区市街地再開発準備組合						対象数 1団体			
【29年度の事業内容】	再開発準備組合に対し活動費の補助を行うとともに、事業計画案の検討、関係機関との協議及び権利者の合意形成に向けた取組等に対する支援を行った。また、近隣住民等を対象とした意見交換会を行うなど、都市計画決定に向けた取組を進めたほか、東西自由通路整備について関係機関との調整等を行った。 ・総会等（20回）、調整・協議等（204回）、関係権利者との調整（15回） 計239回									
財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位数		27年度	28年度	29年度	評価	
総コスト(千円)	11,977	10,224	16,627	① 支援活動等 回数	目標値	99	99	121	達成	
経費	事業費	6,456	3,062		8,910	実績値	105	136		239
	人件費	5,521	7,162	7,717	(単位) 回	達成率	106.1%	137.4%	197.5%	
財源	国都支出金	0	0	280	② 単位あたり コスト	千円	* 53	* 53	* 32	効率性 上がった
	その他	0	0	0		増減率	—	0.1%	-38.7%	
一般財源	11,977	10,224	16,347	30年度の 予算・事業		拡大	準備組合に対する補助等の増			
職員・再任用(人)	0.76	0.00	0.97	0.00	1.03	0.00				

9

事業事業評価票

10	事務事業コード	081506	会計	一般	予算科目	8-3-1	事業名	小平駅北口地区再開発事業				
	担当課	地域整備支援課		事業開始年度	平成20年度		【実施の形態】	補助		【実施の根拠】	市要綱等〔主体の多様性〕民間でも実施	
	【目的】	組合施行による市街地再開発事業の実施を検討し、市民生活の利便性や安全性、商業環境の向上を図る。										
	【対象】	小平駅北口地区市街地再開発準備組合							対象数 1団体			
	【29年度の事業内容】	再開発準備組合に対し活動費の補助を行うとともに、事業計画案の検討、関係機関との協議及び権利者の合意形成に向けた取組等に対する助言や協力などの支援を行った。 ・総会等（23回）、調整・協議等（58回）、関係権利者との調整（16回） 計97回										
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位数コスト		27年度	28年度	29年度	評価		
	総コスト(千円)	5,413	11,797	5,270	① 支援活動等 回数	目標値	79	90	116	おおむね達成		
	経費	事業費	400	5,152		400	実績値	97	134			97
		人件費	5,013	6,645	4,870	(単位) 回	達成率	122.8%	148.9%	83.6%		
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	* 52	* 50	* 50	効率性	
その他		0	0	0	増減率		—	-4.0%	1.2%	変わらず		
一般財源	5,413	11,797	5,270	30年度の 予算・事業		拡大		都市計画資料等作成にかかる委託費の増				
職員・再任用(人)	0.69	0.00	0.90	0.00	0.65	0.00						

11	事務事業コード	081521	会計	一般	予算科目	8-3-2	事業名	土地区画整理支援事業				
	担当課	地域整備支援課		事業開始年度	平成4年度		【実施の形態】	直営		【実施の根拠】	市要綱等〔主体の多様性〕民間でも実施	
	【目的】	組合施行による土地区画整理事業の実施に向けた支援を行い、良好な市街地の整備を図る。										
	【対象】	土地区画整理組合設立準備会等							対象数 1団体			
	【29年度の事業内容】	小川四番土地区画整理組合設立準備会に対し、組合設立に向けた事業計画案の作成や関係機関との協議、調整などの支援を行った。 ・準備会（10回）、調整・協議等（66回）、関係権利者との調整（6回） 計82回										
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位数コスト		27年度	28年度	29年度	評価		
	総コスト(千円)	2,778	3,791	2,648	① 支援活動等 回数	目標値	96	96	65	達成		
	経費	事業費	17	26		26	実績値	138	119			82
		人件費	2,761	3,765	2,622	(単位) 回	達成率	143.8%	124.0%	126.2%		
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	* 20	* 32	* 32	効率性	
その他		0	0	0	増減率		—	58.2%	1.1%	変わらず		
一般財源	2,778	3,791	2,648	30年度の 予算・事業		縮小		組合設立準備会が組合へ移行したため				
職員・再任用(人)	0.38	0.00	0.51	0.00	0.35	0.00						

12	事務事業コード	081522	会計	一般	予算科目	8-3-2	事業名	小川四番土地区画整理事業				
	担当課	地域整備支援課		事業開始年度	平成29年度		【実施の形態】	補助		【実施の根拠】	市要綱等〔主体の多様性〕民間でも実施	
	【目的】	小川四番土地区画整理事業を推進し、良好な市街地形成を図る。										
	【対象】	小川四番土地区画整理組合							対象数 1団体			
	【29年度の事業内容】	小川四番土地区画整理組合に対し、組合の設立認可に必要な測量、調査及び設計等に要する費用の補助を行うとともに、工事着手に向けて関係機関との協議、調整などの支援を行った。また関連する取組として事業の施行地区を含む周辺の区域における地区計画等の都市計画決定に向けた手続きを進めた。 ・総会等（14回）、調整・協議等（80回）、関係権利者との調整（3回） 計97回										
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位数コスト		27年度	28年度	29年度	評価		
	総コスト(千円)			62,570	① 支援活動等 回数	目標値			65	達成		
	経費	事業費		58,974		実績値			97			
		人件費		3,596	(単位) 回	達成率			149.2%			
	財源	国都支出金		3,175	② 単位あたり コスト	千円			* 37	効率性		
その他			0	増減率				—	—			
一般財源			59,395	30年度の 予算・事業		縮小		補助対象内容が異なるための補助金の減				
職員・再任用(人)			0.48	0.00								

12 快適なまちを実現する

事業事業評価票

13	事務事業コード	022311	会計	一般	予算科目	2-3-2	事業名	住居表示維持管理事業									
	担当課	市民課		事業開始年度	昭和52年度		【実施の形態】	委託		【実施の根拠】	法(義務なし)		【主体の多様性】	市のみ実施			
	【目的】	住居表示実施済区域において、市民に分かりやすい住居表示の維持管理を行い、市民生活の利便を図る。															
	【対象】	住居表示実施済区域										対象数				65地区	
	【29年度の事業内容】	区域の現地調査を実施し、新築建物には新築届の申請に基づいて住所を付定し、住居表示台帳の修正更新を行った。															
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価							
	総コスト(千円)	13,086	15,094	14,530	① 新築届出 件数	目標値				-							
	経費	事業費	7,274	7,711		7,038	実績値	613	580		512						
	人件費	5,812	7,383	7,492	(単位) 件	達成率	-	-	-								
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	21	26	28	効率性 下がった						
その他		6	3	2	増減率		-	21.9%	9.1%								
一般財源		13,080	15,091	14,529	30年度の 予算・事業	維持											
職員・再任用(人)	0.80	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00											

14	事務事業コード	022312	会計	一般	予算科目	2-3-2	事業名	住居表示整備事業									
	担当課	市民課		事業開始年度	昭和50年度		【実施の形態】	直営		【実施の根拠】	法(義務なし)		【主体の多様性】	市のみ実施			
	【目的】	住居表示の実施を推進し、住環境の整備を図り、市民生活の利便性を確保する。															
	【対象】	住居表示未実施区域										対象数				10地区	
	【29年度の事業内容】	平成29年度は審議会の設置がなかった。															
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価							
	総コスト(千円)	9,141	1,846	0	① 審議会回数	目標値	5			-							
	経費	事業費	423	0		0	実績値	3	0		0						
	人件費	8,718	1,846	0	(単位) 回	達成率	60.0%	-	-								
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	3,047	-	-	効率性 -						
その他		0	0	0	増減率		-	-	-								
一般財源		9,141	1,846	0	30年度の 予算・事業	維持											
職員・再任用(人)	1.20	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00											

15	事務事業コード	040907-1	会計	一般	予算科目	4-1-6	事業名	環境美化推進事業[清掃活動]									
	担当課	環境政策課		事業開始年度	昭和39年度		【実施の形態】	直営		【実施の根拠】	その他		【主体の多様性】	民間でも実施			
	【目的】	自主的な清掃活動を積極的に行ってもらい、地域の環境美化の維持、改善を図る。															
	【対象】	市民										対象数				191,064人	
	【29年度の事業内容】	環境美化普及啓発のため、市民による清掃活動へ粗品等の配布、ごみの臨時回収を行った。(環境美化週間5月下旬～6月上旬、ごみゼロデー、みんなでまちをきれいにする週間10月1日～7日)平成29年度清掃活動参加者数13,309人(182団体)また、飼い主のいない猫の増加を抑制し、糞・尿の被害等を軽減するために活動を行うボランティア団体への、不妊・去勢手術費の一部補助や犬フン持ち帰り等の啓発看板の配布を行った。(市民の15%の人数28,660人)															
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価							
	総コスト(千円)	5,811	7,442	6,806	① 清掃活動 参加者数	目標値	28,286	28,493	28,660	未達成							
	経費	事業費	1,452	1,757		1,786	実績値	13,596	12,367		13,309						
	人件費	4,359	5,685	5,020	(単位) 人	達成率	48.1%	43.4%	46.4%								
	財源	国都支出金	0	163	234	② 単位あたり コスト	千円	0.4	* 0.4	* 0.3	効率性 上がった						
その他		0	0	0	増減率		-	-7.2%	-15.4%								
一般財源		5,811	7,279	6,572	30年度の 予算・事業	維持											
職員・再任用(人)	0.60	0.00	0.77	0.00	0.67	0.00											

事 務 事 業 評 価 票

16	事務事業コード	081701	会計	一般	予算科目	8-3-1	事業名 都市計画課の運営事業						
	担当課	都市計画課		事業開始年度	昭和32年度		[実施の形態]	直営		[実施の根拠]	法(義務なし)〔主体の多様性〕国・都でも実施		
	【目的】	土地利用に関する規制・誘導等を行い、市民、事業者、行政が協働して地域の活性化や住みやすいまちの実現を目指す。											
	【対象】	都市計画区域面積							対象数 2,046ha				
	【29年度の事業内容】	小平市都市計画審議会・小平市土地利用審議会・小平市地区まちづくり審議会を延べ5回開催し、延べ41名の委員が出席。その他に開発指導、都市計画施設、用途地域・地区計画等の都市計画に関する事務を実施した。											
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価			
	総コスト(千円)	54,835	55,170	53,484	① 都市計画審議会等延べ開催数	目標値	7	7	7	遅れている			
	経費	事業費	15,653	16,469		15,374	実績値	9	9				5
		人件費	39,183	38,701	38,110	(単位) 回	達成率	128.6%	128.6%	71.4%			
	財源	国都支出金	64	64	3,722	② 単位あたりコスト	千円	* 812	* 782	* 598	効率性		
その他		121	118	97	増減率		—	-3.8%	-23.5%	上がった			
	一般財源	54,650	54,988	49,665	30年度の 予算・事業		維持						
職員・再任用(人)	4.90	1.00	4.75	1.00	4.60	1.00							

17	事務事業コード	080903	会計	一般	予算科目	8-1-2	事業名 自転車対策事業 *サブ(メイン施策はNo.13)						
	担当課	交通対策課		事業開始年度	昭和49年度		[実施の形態]	委託		[実施の根拠]	法(義務あり)〔主体の多様性〕国・都でも実施		
	【目的】	駅周辺等の放置自転車対策及び自転車駐車場の整備をすることにより、道路等の安全確保と生活環境の向上を図る。											
	【対象】	市民							対象数 191,064人				
	【29年度の事業内容】	市内7駅周辺と東大和市駅周辺の自転車等の放置禁止区域内の放置や各自転車駐車場の長期放置の防止のため、238日稼働し3,070台(自転車3,025台、原付45台)を撤去した。21の有料自転車駐車場の管理運営を指定管理者で行った。(2事業者128,943,522円)自転車等放置禁止区域に駅頭指導整理員を配置し、放置者等に対し指導、警告を行った。(7駅1日40人、70時間)1か所の民営駐車場に建設費を補助した。(建設費3,606,000円)											
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価			
	総コスト(千円)	328,120	301,249	295,181	① 放置自転車撤去台数	目標値	抑 4,317	抑 3,755	抑 3,534	達成			
	経費	事業費	313,590	286,483		280,197	実績値	3,755	3,644				3,070
		人件費	14,530	14,766	14,984	(単位) 台	達成率	113.0%	103.0%	113.1%			
	財源	国都支出金	11,000	0	0	② 単位あたりコスト	千円	87	83	96	効率性		
その他		219,994	189,202	184,305	増減率		—	-5.4%	16.3%	下がった			
	一般財源	97,126	112,047	110,875	30年度の 予算・事業		維持						
職員・再任用(人)	2.00	0.00	2.00	0.00	2.00	0.00							

施策の概要 (PLAN)			主管課	交通対策課
長期総合計画の体系	住みやすく、希望のあるまちをめざして		関係課	市民課、公共交通課
No. 施策名	13 通行しやすく便利なまちをめざす			
施策の分野	1 交通網	2 交通安全	3	5
施策の展開	<p>市内の鉄道の多くは、生活空間や道路交通をささげり多くの課題をもたらしてきました。そこで、公共交通網について、既存の交通手段の見直し・活用を行いながら、市民・事業者・行政がそれぞれの課題を解決し、移動しやすい快適なまちの実現をめざします。</p> <p>また、環境にやさしい身近な自転車の活用も含め、すべての人にとって安全なまちの実現に向け、交通安全や自転車放置についてさらなる対応を図りながら、だれもが通行しやすく移動がしやすい便利なまちをめざします。</p>			
<small><長期総合計画P18></small>				

施策の成果指標と実績 (DO)									
			単位	基準年度 28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
成果指標	①	コミュニティバス 年間利用者数	目標	人	—	255,500	255,500	256,200	255,500
			実績	人	241,666	245,583			
			進捗率	%	—	96.1%			
	②	コミュニティタクシー 年間利用者数	目標	人	—	66,100	73,900	76,700	84,200
			実績	人	66,023	69,174			
			進捗率	%	—	82.2%			
	③	交通事故件数	目標	件	—	抑 443	抑 443	抑 430	抑 420
			実績	件	443	493			
			進捗率	%	—	85.2%			
	④	放置自転車撤去台数	目標	台	—	抑 3,534	抑 3,428	抑 3,325	抑 3,225
			実績	台	3,644	3,070			
			進捗率	%	—	105.0%			

施策内事業の集計		単位	基準年度 28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
総コスト計		千円	492,548	477,356			
事業費		千円	446,921	431,056			
人件費		千円	45,627	46,301			

施策の成果についての総括 (CHECK)				
成果	目標達成度合い	一定の成果が上 がっている	理由	コミュニティタクシーの利用者の増加、放置自転車撤去台数の減少などから一定の成果があると評価しました。
	<p>◆コミュニティバスについては、1日平均70人の乗車人数を目標としています。各ルートの日平均乗車人数は、大沼ルート90.6人、栄町ルート107.8人、鈴木町ルート85.1人であり、3ルート全てが目標に達し一定の成果が見られました。</p> <p>◆小平警察署や小平交通安全協会など関係団体と連携して、各種交通安全講習会などを実施しました。</p> <p>◆交通事故件数増加に伴い、自転車安全利用五則ティッシュを活用した啓発活動を実施しました。</p> <p>◆駅頭指導整理などを実施した結果、放置自転車の撤去数は、減少傾向にあります。</p>			
課題	<p>◆コミュニティバス及びコミュニティタクシーの運行事業は、地域で支える仕組みが不可欠であり、域内の生活交通を充実させ、今後、地域コミュニティや地域経済の活性化に結びつける取組みが必要です。</p> <p>◆都バス梅70路線維持事業は今後の安定的な運行の維持について、東京都と4市1町で協議を継続する必要があります。</p> <p>◆交通事故のうち、自転車に関与する事故の傾向が高いことから、自転車の交通事故減少に努めていく必要があります。</p> <p>◆引き続き、駅前の放置自転車防止に努め、併せて、自転車駐車場の確保、整備を推進する必要があります。</p>			

施策の方向性 (ACTION)					
事務事業の動向	拡大 1 本	維持 5 本	改善 0 本	縮小 0 本	廃止 0 本
施策の方向性	<p>◆既に運行しているコミュニティバス・コミュニティタクシー路線については、継続的に地域で支える仕組みを整備し、さらなる充実を図っていきます。</p> <p>◆市の南西部地域のコンパクトな生活交通を確立するため「小平南西部地域コミュニティタクシーを考える会」が発足したので、地域の需要を分析し、必要な交通の在り方について、地域住民、事業者、行政が協働で検討した結果を踏まえ、実証実験運行を実施し、継続的な運行に向けたさらなる検討を進めていきます。</p> <p>◆交通安全講習会など、様々な機会を通じて、自転車安全利用の意識向上や交通災害共済に関して広報・啓発を行い、更なる交通事故減少に努めます。</p> <p>◆適正な自転車利用の推進及び受益者負担の適正化を図り、自転車利用者の立場に立った施設面・管理面の充実を図っていきます。</p>				

平成29年度事務事業評価結果一覧

「*」印は、この施策が“サブ施策”となっている事業(この施策に2次的に関与している事業)

番号	担当課	事業名	総コスト (千円)	事業費 (千円)	人件費 (千円)	30年度の 動向	施策の 分野
1	公共交通課	コミュニティバスの運行事業	20,402	17,031	3,371	維持	1
2	公共交通課	総合的な交通体系整備支援事業〔都バス梅70路線維持〕	33,859	33,484	375	維持	1
3	公共交通課	総合的な交通体系整備支援事業〔コミュニティタクシーの運行〕	28,206	16,968	11,238	拡大	1
4	交通対策課	交通安全対策事業	98,205	83,221	14,984	維持	2
5	交通対策課	自転車対策事業	295,181	280,197	14,984	維持	2
6	市民課	交通災害共済事業	1,504	156	1,349	維持	2
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
合計			477,356	431,056	46,301		

13 通行しやすく便利なまちをめざす

事務事業評価票

事務事業コード	081902	会計	一般	予算科目	8-3-1	事業名	コミュニティバスの運行事業					
担当課	公共交通課		事業開始年度	平成15年度		【実施の形態】	補助	【実施の根拠】	市要綱等〔主体の多様性〕民間でも実施			
【目的】	交通利便性の向上により高齢者や子育て中の方等市民の活動を促すため、コミュニティバスの運行を行う。											
【対象】	市民（沿線周辺住民）						対象数	42,217人				
【29年度の事業内容】	小平駅南口～一橋学園駅～中央公民館～津田公民館・図書館を運行。運行事業者と締結した小平市コミュニティバス運行事業に関する協定に基づき、コミュニティバスの運行に係る経費の一部を補助した。 平成29年度の乗車人数：245,583人											
財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価			
総コスト(千円)	19,613	20,364	20,402	① 年間運行便数(循環) ※1日37便	目標値	13,542	13,505	13,505	達成			
経費	事業費	16,344	17,041		実績値	13,542	13,505	13,505				
	人件費	3,269	3,322	3,371	(単位) 便	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 変わらず		
財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたりコスト	千円	1	2	2			
	その他	0	0	0		増減率	—	4.1%	0.2%			
	一般財源	19,613	20,364	20,402	30年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.45	0.00	0.45	0.00	0.45	0.00						

事務事業コード	081903-1	会計	一般	予算科目	8-3-1	事業名	総合的な交通体系整備支援事業〔都バス梅70路線維持〕					
担当課	公共交通課		事業開始年度	昭和59年度		【実施の形態】	補助	【実施の根拠】	その他〔主体の多様性〕民間でも実施			
【目的】	東西方向のアクセス手段として、都バス梅70系統の路線を維持し、都市の健全な発展と秩序ある整備を図る。											
【対象】	市民（沿線周辺住民）						対象数	43,944人				
【29年度の事業内容】	東京都と沿線の4市1町で締結した多摩地域における都営バスの公共負担に関する協定に基づき、青梅車庫と花小金井駅の間を運行する都バス梅70系統に係る負担金を支出した。 平成28年度の乗車人数：230,057人（総数の25.8%＝小平市内の走行距離割合） ※平成29年度の乗車人数は平成30年9月現在集計中											
財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価			
総コスト(千円)	31,352	33,474	33,859	① 年間運行便数 往復：平日・土曜 27、日曜・休日 20	目標値	9,406	9,379	9,379	達成			
経費	事業費	30,989	33,105		33,484	実績値	9,406	9,379				9,379
	人件費	363	369	375	(単位) 便	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 変わらず		
財源	国都支出金	15,400	16,500	13,300	② 単位あたりコスト	千円	3	4	4			
	その他	0	0	0		増減率	—	7.1%	1.1%			
	一般財源	15,952	16,974	20,559	30年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.05	0.00	0.05	0.00	0.05	0.00						

事務事業コード	081903-2	会計	一般	予算科目	8-3-1	事業名	総合的な交通体系整備支援事業〔コミュニティタクシーの運行〕					
担当課	公共交通課		事業開始年度	平成18年度		【実施の形態】	補助	【実施の根拠】	市要綱等〔主体の多様性〕民間でも実施			
【目的】	地域内の生活交通を確立し、地域経済活性化に寄与するため、コミュニティタクシーの運行を行う。											
【対象】	市民（運行地域住民）						対象数	47,348人				
【29年度の事業内容】	市の北東部で大沼ルート、北西部で栄町ルート、南東部で鈴木町ルートの試行運行を実施。各運行事業者と締結した小平市コミュニティタクシー運行事業に関する協定に基づき、運行に係る経費の一部を補助した。 平成29年度の試行運行の乗車人数：大沼ルート22,117人、栄町ルート26,303人、鈴木町ルート20,754人											
財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価			
総コスト(千円)	27,986	28,739	28,206	① 年間運行便数(循環) ※平日のみ	目標値	14,094	14,094	14,152	達成			
経費	事業費	17,089	17,665		16,968	実績値	14,094	14,094				14,152
	人件費	10,898	11,075	11,238	(単位) 便	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 変わらず		
財源	国都支出金	2,753	2,828	2,752	② 単位あたりコスト	千円	2	2	2			
	その他	360	360	360		増減率	—	2.7%	-2.3%			
	一般財源	24,873	25,551	25,094	30年度の 予算・事業	拡大	南西部地域の実証実験運行を実施予定					
職員・再任用(人)	1.50	0.00	1.50	0.00	1.50	0.00						

事務事業評価票

事務事業コード	080902	会計	一般	予算科目	8-1-2	事業名	交通安全対策事業		
担当課	交通対策課		事業開始年度	昭和45年度以前	[実施の形態]	直営	【実施の根拠】法(義務あり)【主体の多様性】国・都でも実施		
【目的】	交通安全意識の普及のほか、道路通行の安全を確保し、市内の交通事故の抑制を図る。								
【対象】	市民						対象数 191,064人		
【29年度の事業内容】	交通安全教室の実施(平成29年度9回)、自転車の安全利用啓発ティッシュ配布(平成29年度5回)などの交通安全意識の普及啓発を行ったほか、道路反射鏡・街路灯・防護柵・路面標示・標識等の交通安全施設の設置及び修繕(新設14件、修繕438件)、小平交通安全協会への補助金交付(2,750,000円)を行った。								
財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価
総コスト(千円)	147,571	107,248	98,205	① 交通事故 件数	目標値	抑 514	抑 424	抑 443	おおむね達成
経費	事業費	133,041	92,482		実績値	424	443	493	
	人件費	14,530	14,766	14,984	(単位) 件	達成率	117.5%	95.5%	88.7%
財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円			効率性
	その他	20,987	18,963	18,212		増減率			—
一般財源	126,584	88,285	79,993	30年度の 予算・事業	維持				
職員・再任用(人)	2.00	0.00	2.00	0.00	2.00	0.00			

事務事業コード	080903	会計	一般	予算科目	8-1-2	事業名	自転車対策事業 *メイン(サブ施策はNo.12)			
担当課	交通対策課		事業開始年度	昭和49年度	[実施の形態]	委託	【実施の根拠】法(義務あり)【主体の多様性】国・都でも実施			
【目的】	駅周辺等の放置自転車対策及び自転車駐車場の整備をすることにより、道路等の安全確保と生活環境の向上を図る。									
【対象】	市民						対象数 191,064人			
【29年度の事業内容】	市内7駅周辺と東大和市駅周辺の自転車等の放置禁止区域内の放置や各自転車駐車場の長期放置の防止のため、238日稼働し3,070台(自転車3,025台、原付45台)を撤去した。21か所の有料自転車駐車場の管理運営を指定管理者で行った。(2事業者128,943,522円)自転車等放置禁止区域に駅頭指導整理員を配置し、放置者等に対し指導、警告を行った。(7駅1日40人、70時間)1か所の民営駐車場に建設費を補助した。(建設費3,606,000円)									
財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価	
総コスト(千円)	328,120	301,249	295,181	① 放置自転車 撤去台数	目標値	抑 4,317	抑 3,755	抑 3,534	達成	
経費	事業費	313,590	286,483		280,197	実績値	3,755	3,644		3,070
	人件費	14,530	14,766	14,984	(単位) 台	達成率	113.0%	103.0%	113.1%	
財源	国都支出金	11,000	0	0	② 単位あたり コスト	千円	87	83	96	効率性
	その他	219,994	189,202	184,305		増減率	—	-5.4%	16.3%	下がった
一般財源	97,126	112,047	110,875	30年度の 予算・事業	維持					
職員・再任用(人)	2.00	0.00	2.00	0.00	2.00	0.00				

事務事業コード	080301	会計	一般	予算科目	8-1-2	事業名	交通災害共済事業			
担当課	市民課		事業開始年度	昭和44年度	[実施の形態]	その他	【実施の根拠】その他【主体の多様性】民間でも実施			
【目的】	交通事故による災害に関し会費から見舞金を支払うことにより、会員の相互扶助を目的とする。									
【対象】	市民及び市民と生計を同じくしている者で就学のために組合を組織する市町村外に居住している者						対象数			
【29年度の事業内容】	東京都交通災害共済事業は39市町村で構成する東京市町村総合事務組合が運営している。6,572人(会費5,675千円)が加入し、47人に見舞金として8,950千円を支払った。									
財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価	
総コスト(千円)	1,664	1,474	1,504	① 加入者数	目標値				—	
経費	事業費	356	145		156	実績値	7,439	6,944		6,572
	人件費	1,308	1,329	1,349	(単位) 人	達成率	—	—	—	
財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	0.2	0.2	0.2	効率性
	その他	0	0	0		増減率	—	-5.1%	7.8%	下がった
一般財源	1,664	1,474	1,504	30年度の 予算・事業	維持					
職員・再任用(人)	0.18	0.00	0.18	0.00	0.18	0.00				

施策の概要(PLAN)			主管課	産業振興課		
長期総合計画の体系	住みやすく、希望のあるまちをめざして			関係課		
No. 施策名	14-1 商工業					
施策の分野	1 商店街活性化支援	2 観光事業の推進	3 商工業事業者支援	4		5
施策の展開 <長期総合計画P18>	地域の消費への対応とともに、小平グリーンロード(市内一周緑道)を有効活用して集客機能を高めるなどの工夫によって、事業者・消費者・行政が連携しながら、個性豊かな商工業のさらなる展開を目指します。					

施策の成果指標と実績(DO)									
			単位	基準年度 28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
成果指標	①	商店街来街者数 (イベント時調査)	目標	人	—	181,300	183,100	184,900	186,700
			実績	人	179,550	169,100			
			進捗率	%	—	90.6%			
	②	創業支援事業計画に 基づく支援対象者数 (累計)	目標	人	—	432	569	725	900
			実績	人	313	484			
			進捗率	%	—	53.8%			
	③	食を通じた地域活性化 事業の実施数(累計)	目標	回	—	31	35	39	43
			実績	回	27	31			
			進捗率	%	—	72.1%			
	④	小平グリーンロードイ ベント集客数	目標	人	—	55,000	55,000	55,000	55,000
			実績	人	55,200	54,700			
			進捗率	%	—	99.5%			

施策 内 事 業 の 集 計			単位	基準年度 28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	総コスト計		千円	186,212	170,901			
	事業費		千円	135,269	120,705			
	人件費		千円	50,943	50,196			

施策の成果についての総括(CHECK)				
成果	目標達成度合い	一定の成果が上がっている	理由	成果指標の目標に対し、実績が概ね達成していることから一定の成果が上がっていると評価しました。
	<ul style="list-style-type: none"> ◆商店会が実施するイベントに支援するとともに、魅力的な店舗を増やす取組により、一定の成果が見られました。 ◆国に認定された「創業支援事業計画」をさらに推進するとともに、意欲的に取り組む事業者への支援により、一定の成果が見られました。 ◆「小平ご当地グルメコンテスト」や「小平グルめぐりスタンプラリー」など食に関する特徴的なイベントを実施し、一定の成果が見られました。 ◆「小平市観光まちづくり振興プラン」に基づき、小平グリーンロードを中心とした地域資源をさらに活用していくイベントを開催し、一定の成果が見られました。 ◆「小平市産業振興基本計画」を策定しました。 			
課題	<ul style="list-style-type: none"> ◆マンション開発などにとまなう、新たな住民の需要を上手く捉えることができていない、店主の高齢化などによって、イベント開催にかかる負担が増しているとの声があがっています。 ◆これまでの実績を踏まえ、市内での起業・創業の機会を増やす取組をさらに強化する必要があると考えられます。 ◆商店街や商業施設が、今後より魅力的になることに対して、市民から大きな期待が寄せられています。 ◆魅力ある観光ルートの開発が、小平市の観光で力を入れるべき取組として市民から多くの声が寄せられています。 			

施策の方向性(ACTION)					
事務事業の動向	拡大 2 本	維持 10 本	改善 0 本	縮小 4 本	廃止 5 本
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ◆「小平市産業振興基本計画」に基づき、商店街を拠点とした地域社会の活性化に寄与する取組を推進します。 ◆「小平市産業振興基本計画」に基づき、創業意欲のある人たちが事業機会を得やすくするために、金融機関や教育・研修機関等が協力しながら、経営のノウハウ等を提供する取組を推進します。 ◆「小平市産業振興基本計画」に基づき、市内の地区ごとの特徴を活かした消費と交流の活性化により経済の市内循環を促進します。 ◆「小平市産業振興基本計画」に基づき、働く意欲がありながら就労していない女性などの潜在的労働ニーズを充足し、企業側の人手不足を解消する取組を推進します。 ◆「小平市観光まちづくり振興プラン」に基づき、市民の方々が主体的に関わりながら、小平グリーンロードや鉄道駅を中心に見どころ同士をつなぐ取組を推進します。 				

平成29年度事務事業評価結果一覧

「*」印は、この施策が“サブ施策”となっている事業(この施策に2次的に関与している事業)

番号	担当課	事業名	総コスト (千円)	事業費 (千円)	人件費 (千円)	30年度の 動向	施策の 分野
1	産業振興課	子育て中の女性の就労促進事業	10,482	8,609	1,873	縮小	3
2	産業振興課	就職サポート事業	13,700	12,576	1,124	廃止	3
3	産業振興課	新・元気を出せ！商店街事業	18,228	14,482	3,746	拡大	1
4	産業振興課	魅力ある商店街支援事業	2,296	1,547	749	維持	1
5	産業振興課	商工会補助事業	23,080	19,334	3,746	維持	3
6	産業振興課	商業集積地環境整備補助事業	5,023	4,274	749	維持	1
7	産業振興課	中小企業等活性化推進補助事業	615	390	225	維持	3
8	産業振興課	小口事業資金融資事業	25,475	19,481	5,994	縮小	3
9	産業振興課	不況対策特別資金融資事業	97	22	75	廃止	3
10	産業振興課	小平市技能功労者表彰事業	1,364	241	1,124	維持	3
11	産業振興課	小平ブルーベリー協議会支援事業	2,773	900	1,873	維持	2
12	産業振興課	グリーンロード産業活性化事業	14,231	3,368	10,863	縮小	2
13	産業振興課	商店会街路灯等LED化推進事業	2,650	1,901	749	廃止	1
14	産業振興課	食を核とした地域にぎわい事業	5,476	3,603	1,873	維持	3
15	産業振興課	市内店舗改修等補助事業	2,554	1,730	824	維持	3
16	産業振興課	商工業後継者育成資金あっせん事業	1,187	812	375	維持	3
17	産業振興課	観光まちづくり推進事業	28,420	19,429	8,990	拡大	2
18	産業振興課	チャレンジ企業応援事業	2,554	1,430	1,124	縮小	3
19	産業振興課	産業振興基本計画の策定事業(商工等)	5,769	2,398	3,371	廃止	3
20	産業振興課	創業支援事業	4,927	4,178	749	維持	3
21	産業振興課	* 産業振興基本計画の策定事業(農業振興)				廃止	3
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
合計			170,901	120,705	50,196		

事 務 事 業 評 価 票

1	事務事業コード	050710	会計	一般	予算科目	5-2-1	事業名 子育て中の女性の就労促進事業						
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成28年度		【実施の形態】	補助	【実施の根拠】	市要綱等		【主体の多様性】	国・都でも実施
	【目的】	平成28年3月に策定した「小平市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、市内における“しごと”をつくり、地域経済の活性化を図るとともに子育て中の女性の就労を促進し、「女性が輝ける社会」の実現を目指す。											
	【対象】	子育て中の女性										対象数	96,890人
	【29年度の事業内容】	子育て中の女性の働く場・作業スペースであるこいだいらコワーキングスペース「すだち」の運営を行う団体に対して補助を行った。女性の就労・起業に必要なビジネススキルを身に付けるための講座を38回開催し、延べ223人が参加した。加えて、46人がテレワーカーの登録を行った。											
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価			
	総コスト(千円)		35,903	10,482	① 講座参加 延べ人数	目標値		200	200	達成			
	経費	事業費	34,057	8,609		実績値		205	223				
		人件費	1,846	1,873	(単位) 人	達成率		102.5%	111.5%	効率性 上がった			
	財源	国都支出金	34,057	6,452	② 単位あたり コスト	千円		175	47				
その他		0	0	増減率			—	-73.2%					
	一般財源	1,846	4,030	30年度の 予算・事業	縮小	運営団体の自立を促すため、事業費は毎年度低減していく計画としている。							
職員・再任用(人)		0.25	0.00	0.25	0.00								

2	事務事業コード	050711	会計	一般	予算科目	5-3-1	事業名 就職サポート事業						
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成29年度		【実施の形態】	委託	【実施の根拠】	その他		【主体の多様性】	市のみ実施
	【目的】	就職を目指す若者に就労支援策を実施し、新たな働き手を発掘することで、市内産業の労働力確保を図る。											
	【対象】	市内在住の若者										対象数	
	【29年度の事業内容】	就業ブランクやスキル面での不安等により、就職活動ができていない若者10人に対し、集合研修や職場体験を実施し、うち4人が就職した。											
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価			
	総コスト(千円)			13,700	① 就業者数	目標値			6	遅れている			
	経費	事業費		12,576		実績値			4				
		人件費		1,124	(単位) 人	達成率			66.7%	効率性 —			
	財源	国都支出金		12,576	② 単位あたり コスト	千円			3,425				
その他			0	増減率				—	—				
	一般財源		1,124	30年度の 予算・事業	廃止	対象者等を変更し、新たな事業を実施するため							
職員・再任用(人)			0.15	0.00									

3	事務事業コード	070507	会計	一般	予算科目	7-1-1	事業名 新・元気を出せ！商店街事業						
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成15年度		【実施の形態】	補助	【実施の根拠】	市要綱等		【主体の多様性】	国・都でも実施
	【目的】	商店街に人を呼び込み買物客を増加させることで、広く商店街の振興と地域経済の活性化を図る。											
	【対象】	商店会										対象数	34団体
	【29年度の事業内容】	東京都と連携し、商店会が実施するイベント等の事業に対し補助を行った。29年度は、19団体22事業に対して補助を行い、イベント等実施による来街者数は160,600人となった。(補助率は補助対象経費の2/3、限度額はイベント事業600万円、活性化事業1億円)											
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価			
	総コスト(千円)	16,281	16,521	18,228	① 補助事業件 数	目標値	21	25	23	おおむね達成			
	経費	事業費	14,392	14,482		実績値	20	24	22				
		人件費	1,889	1,624	3,746	(単位) 件	達成率	95.2%	96.0%	95.7%	効率性 下がった		
	財源	国都支出金	8,900	9,192	9,299	② 単位あたり コスト	千円	814	688	829			
その他		0	0	0	増減率		—	-15.4%	20.4%				
	一般財源	7,381	7,329	8,929	30年度の 予算・事業	拡大	補助対象事業の増						
職員・再任用(人)	0.26	0.00	0.22	0.00	0.50	0.00							

事業事業評価票

事務事業コード	070510	会計	一般	予算科目	7-1-1	事業名	魅力ある商店街支援事業					
担当課	産業振興課		事業開始年度	平成21年度	[実施の形態]	補助	[実施の根拠]	市要綱等			[主体の多様性]	国・都でも実施
【目的】	商店街を地域の核とすることで、来街者を増やし、市内産業（商業）の活性化と地域の活力増加を図る。											
【対象】	商店会										対象数	34団体
【29年度の事業内容】	地域の既存資源を活用した事業や地域の住民と一体となって実施する事業に対して補助を行った。28年度は、5団体5事業に対して補助を行い、イベント実施時の商店街来街者数は9,500人となった。（補助率は補助対象経費の2/3、限度額は100万円）											
財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価			
総コスト(千円)	2,349	2,258	2,296	① 補助事業件数	目標値	6	3	5	達成			
経費	事業費	1,187	1,077		1,547	実績値	6	5				5
	人件費	1,162	1,181	749	(単位) 件	達成率	100.0%	166.7%	100.0%	効率性 変わらず		
財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたりコスト	千円	392	452	459			
	その他	0	0	0		増減率	—	15.3%	1.7%			
	一般財源	2,349	2,258	2,296	30年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.16	0.00	0.16	0.00	0.10	0.00						

事務事業コード	070511	会計	一般	予算科目	7-1-1	事業名	商工会補助事業					
担当課	産業振興課		事業開始年度	昭和39年度	[実施の形態]	補助	[実施の根拠]	市要綱等			[主体の多様性]	市のみ実施
【目的】	地域の総合経済団体である商工会が行う地域産業活性化事業を支援することで市内の商工業の振興を図る。											
【対象】	小平商工会										対象数	1団体
【29年度の事業内容】	小平商工会が行う事業に対して補助を行った。 ①商工振興事業 ②産業まつり（商工業部門） ③サマーフェア事業 ④製造業支援事業 ⑤こだいら販売促進事業											
財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価			
総コスト(千円)	131,231	22,519	23,080	① 補助事業件数	目標値	8	6	5	達成			
経費	事業費	127,889	20,304		19,334	実績値	8	6				5
	人件費	3,342	2,215	3,746	(単位) 件	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 下がった		
財源	国都支出金	105,885	0	0	② 単位あたりコスト	千円	16,404	3,753	4,616			
	その他	0	0	0		増減率	—	-77.1%	23.0%			
	一般財源	25,346	22,519	23,080	30年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.46	0.00	0.30	0.00	0.50	0.00						

事務事業コード	070512	会計	一般	予算科目	7-1-1	事業名	商業集積地環境整備補助事業					
担当課	産業振興課		事業開始年度	昭和54年度	[実施の形態]	補助	[実施の根拠]	市要綱等			[主体の多様性]	市のみ実施
【目的】	商店会の街路の照明と美観向上を図る。											
【対象】	商店会										対象数	29団体
【29年度の事業内容】	街路灯維持管理費の一部として電気料の補助を行った。（29商店会、街路灯967本、アーチ4本）											
財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価			
総コスト(千円)	5,986	4,517	5,023	① 街路灯本数	目標値	999	988	980	おおむね達成			
経費	事業費	5,623	4,148		4,274	実績値	988	980				967
	人件費	363	369	749	(単位) 本	達成率	98.9%	99.2%	98.7%	効率性 下がった		
財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたりコスト	千円	6	5	5			
	その他	0	0	0		増減率	—	-23.9%	12.7%			
	一般財源	5,986	4,517	5,023	30年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.05	0.00	0.05	0.00	0.10	0.00						

事 務 事 業 評 価 票

7	事務事業コード	070513	会計	一般	予算科目	7-1-1	事業名 中小企業等活性化推進補助事業						
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成3年度		【実施の形態】 補助		【実施の根拠】 市要綱等		【主体の多様性】 国・都でも実施		
	【目的】	中小企業団体等が行う事業に対し補助を行い、広域的な連携を進め、地域の活性化及び産業の振興を図る。											
	【対象】	小規模事業者（従業員が20名以下の法人及び個人）							対象数 4,353事業所				
	【29年度の事業内容】	中小企業団体等が実施するイベント事業等に対して補助を行った。29年度は2団体2事業に対して補助を行った。（補助率は補助対象経費の3/4、限度額は30万円。）											
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価			
	総コスト(千円)	985	1,278	615	① 補助事業件数	目標値	2	2	2	達成			
	経費	事業費	258	540		390	実績値	1	2			2	
	費	人件費	727	738	225	(単位) 件	達成率	50.0%	100.0%	100.0%	効率性 上がった		
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたりコスト	千円	985	639	307			
その他		0	0	0	増減率		—	-35.1%	-51.9%				
一般財源	985	1,278	615	30年度の 予算・事業		維持							
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.03	0.00							

8	事務事業コード	070516	会計	一般	予算科目	7-1-1	事業名 小口事業資金融資事業					
	担当課	産業振興課		事業開始年度	昭和37年度		【実施の形態】 補助		【実施の根拠】 市条例		【主体の多様性】 国・都でも実施	
	【目的】	小規模事業者に対し、事業経営に必要な資金を市が指定する金融機関に融資のあっせんをし、産業の振興及び育成、地域経済の活性化を図る。										
	【対象】	小規模事業者（従業員が20名以下の法人及び個人）							対象数 4,353事業所			
	【29年度の事業内容】	577,130千円の融資を実行し、8,136件の利子補給、184件の保証料補助を行った。										
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価		
	総コスト(千円)	24,157	23,533	25,475	① 融資実行件数	目標値	170	170	170	達成		
	経費	事業費	16,892	17,553		19,481	実績値	162	170			172
	費	人件費	7,265	5,980	5,994	(単位) 件	達成率	95.3%	100.0%	101.2%	効率性 下がった	
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたりコスト	千円	149	138	148		
その他		0	0	0	増減率		—	-7.2%	7.0%			
一般財源	24,157	23,533	25,475	30年度の 予算・事業		縮小		補助対象者数の減				
職員・再任用(人)	1.00	0.00	0.81	0.00	0.80	0.00						

9	事務事業コード	070517	会計	一般	予算科目	7-1-1	事業名 不況対策特別資金融資事業					
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成20年度		【実施の形態】 補助		【実施の根拠】 市要綱等		【主体の多様性】 国・都でも実施	
	【目的】	小規模事業者に対し、急激な経済状況の悪化に対応するために必要な資金の融資をあっせんし、産業の振興及び育成、地域経済の活性化を図る。										
	【対象】	小規模事業者（従業員が20名以下の法人及び個人）							対象数 4,353事業所			
	【29年度の事業内容】	平成26年度で事業が終了しているため、過年度受付分である61件の利子補給を行った。										
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価		
	総コスト(千円)	1,762	409	97	① 融資実行件数	目標値				—		
	経費	事業費	817	187		22	実績値					
	費	人件費	944	221	75	(単位) 件	達成率				効率性 —	
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたりコスト	千円					
その他		0	0	0	増減率							
一般財源	1,762	409	97	30年度の 予算・事業		廃止		利子補給期間終了に伴う皆減				
職員・再任用(人)	0.13	0.00	0.03	0.00	0.01	0.00						

事務事業評価票

10	事務事業コード	070518	会計	一般	予算科目	7-1-1	事業名	小平市技能功労者表彰事業								
	担当課	産業振興課		事業開始年度	昭和52年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	市要綱等			[主体の多様性]	市のみ実施		
	【目的】	永年技能職に従事し、市の産業振興に功績を修めた技能者を表彰する事で、産業振興の発展、後進の育成を図る。														
	【対象】	技能功労者										対象数			21団体	
	【29年度の事業内容】	15名の技能功労者を表彰した。														
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価						
	総コスト(千円)	1,007	1,016	1,364	① 受彰者数	目標値	10	10	10	達成						
	経費	事業費	207	204		241	実績値	12	12				15			
		人件費	799	812	1,124	(単位) 人	達成率	120.0%	120.0%	150.0%	効率性 下がった					
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	84	85	91						
	その他	0	0	0	増減率		—	1.0%	7.4%							
	一般財源	1,007	1,016	1,364	30年度の 予算・事業		維持									
職員・再任用(人)	0.11	0.00	0.11	0.00	0.15	0.00										

11	事務事業コード	070520	会計	一般	予算科目	7-1-1	事業名	小平ブルーベリー協議会支援事業 *メイン(サブ施策はNo.14-2)								
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成21年度		[実施の形態]	補助	[実施の根拠]	市要綱等			[主体の多様性]	市のみ実施		
	【目的】	ブルーベリーの品質向上、加工品の開発、地域ブランドの確立														
	【対象】	協議会会員										対象数			26会員	
	【29年度の事業内容】	小平ブルーベリー協議会へ補助を行った。協議会では、農家の摘み取り支援を行った。またブルーベリーのPRのため、ブルーベリーまつり及びブルーベリーワインまつり等を行った。なお、小平ブルーベリー協議会の会議は7回実施した。														
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価						
	総コスト(千円)	4,106	3,484	2,773	① イベント数	目標値	8	8	8	達成						
	経費	事業費	1,200	900		900	実績値	8	8				10			
		人件費	2,906	2,584	1,873	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	125.0%	効率性 上がった					
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	513	436	277						
	その他	0	0	0	増減率		—	-15.1%	-36.3%							
	一般財源	4,106	3,484	2,773	30年度の 予算・事業		維持									
職員・再任用(人)	0.40	0.00	0.35	0.00	0.25	0.00										

12	事務事業コード	070521	会計	一般	予算科目	7-1-1	事業名	グリーンロード産業活性化事業 *メイン(サブ施策はNo.14-2)								
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成10年度		[実施の形態]	補助	[実施の根拠]	市要綱等			[主体の多様性]	民間でも実施		
	【目的】	小平グリーンロードのイベントの集客増を図り、市内の産業活性化につなげる。														
	【対象】	市民										対象数			191,064人	
	【29年度の事業内容】	小平グリーンロード推進協議会へ補助を行った。協議会では、小平グリーンロードで行うイベント(花まつり、小平グリーンロード灯りまつり、晩秋の小平グリーンロードウォークと収穫祭)を実施し、ホテルのタベに協力した。														
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価						
	総コスト(千円)	19,008	17,787	14,231	① (上記イベント) 来場者数	目標値	46,500	47,500	50,100	達成						
	経費	事業費	4,478	3,390		3,368	実績値	50,500	55,200				54,700			
		人件費	14,530	14,397	10,863	(単位) 人	達成率	108.6%	116.2%	109.2%	効率性 上がった					
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	0.4	0.3	0.3						
	その他	0	0	1,000	増減率		—	-14.4%	-19.3%							
	一般財源	19,008	17,787	13,231	30年度の 予算・事業		縮小		観光まちづくり推進事業への移行による減							
職員・再任用(人)	2.00	0.00	1.95	0.00	1.45	0.00										

事 務 事 業 評 価 票

13	事務事業コード	070527	会計	一般	予算科目	7-1-1	事業名 商店会街路灯等LED化推進事業								
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成25年度		[実施の形態]	補助		[実施の根拠]	市要綱等		[主体の多様性]	国・都でも実施	
	【目的】	商店会等の装飾街路灯及びアーチ型装飾灯などをLED化することで、商店会の振興及び環境配慮を図る。													
	【対象】	商店会										対象数 34団体			
	【29年度の事業内容】	街路灯ランプのLED化に要する経費の一部補助を行った。29年度は、6商店会に対して補助を行い、162基の街路灯をLED化した。													
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト			27年度	28年度	29年度	評価				
	総コスト(千円)	1,241	744	2,650	① 補助団体数	目標値	4	6	6	達成					
	経費	事業費	1,023	596		1,901	実績値	4	3			6			
		人件費	218	148	749	(単位) 団体	達成率	100.0%	50.0%	100.0%	効率性 下がった				
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	310	248	442					
その他		0	0	0	増減率		—	-20.1%	78.2%						
一般財源	1,241	744	2,650	30年度の 予算・事業		廃止		LED化率100%達成に伴う皆減							
職員・再任用(人)	0.03	0.00	0.02	0.00	0.10	0.00									

14	事務事業コード	070528	会計	一般	予算科目	7-1-1	事業名 食を核とした地域にぎわい事業								
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成25年度		[実施の形態]	補助		[実施の根拠]	市要綱等		[主体の多様性]	市のみ実施	
	【目的】	特色のある地域づくりの一環として、食に関するイベント事業に取り組む団体を支援し、地域のにぎわいを図る。													
	【対象】	小規模事業者（従業員が20名以下の法人及び個人）										対象数 4,353事業所			
	【29年度の事業内容】	地域の団体等が提案する多種多様な事業に対して補助を行った。29年度は、イベント事業4件に対して補助を行い、イベント参加者数は12,667人。													
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト			27年度	28年度	29年度	評価				
	総コスト(千円)	4,522	4,882	5,476	① 補助事業件 数	目標値	4	4	4	達成					
	経費	事業費	3,795	3,774		3,603	実績値	4	4			4			
		人件費	727	1,107	1,873	(単位) 件	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 下がった				
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	1,130	1,220	1,369					
その他		0	0	0	増減率		—	8.0%	12.2%						
一般財源	4,522	4,882	5,476	30年度の 予算・事業		維持									
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.15	0.00	0.25	0.00									

15	事務事業コード	070529	会計	一般	予算科目	7-1-1	事業名 市内店舗改修等補助事業								
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成26年度		[実施の形態]	補助		[実施の根拠]	市要綱等		[主体の多様性]	市のみ実施	
	【目的】	設備投資の活発化、魅力ある店舗の増加、市内の空き店舗対策及び地元事業者の受注機会拡大を図る。													
	【対象】	市内で小売業等を営む個人または法人										対象数 1,772事業所			
	【29年度の事業内容】	市内事業者が既存または新規店舗を改修する際の費用に対して一部補助を行った。29年度は、既存店舗4件、新規店舗2件、合計6件が対象となった。													
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト			27年度	28年度	29年度	評価				
	総コスト(千円)	4,903	4,985	2,554	① 補助事業 件数	目標値	15	15	10	遅れている					
	経費	事業費	3,450	3,508		1,730	実績値	12	14			6			
		人件費	1,453	1,477	824	(単位) 件	達成率	80.0%	93.3%	60.0%	効率性 下がった				
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	409	356	426					
その他		0	0	0	増減率		—	-12.9%	19.6%						
一般財源	4,903	4,985	2,554	30年度の 予算・事業		維持									
職員・再任用(人)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.11	0.00									

事業事業業評価票

16	事務事業コード	070530	会計	一般	予算科目	7-1-1	事業名 商工業後継者育成資金あっせん事業									
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成26年度		[実施の形態]	補助		[実施の根拠]	市要綱等		[主体の多様性]	市のみ実施		
	【目的】	市内には高齢の事業者が多数存在するが、事業継承支援を行う仕組みを作ること、既存事業の継続を図る。														
	【対象】	概ね50歳以下の者であるとともに概ね5年以内に事業継承を行った中小企業者										対象数			4,353事業所	
	【29年度の事業内容】	市内商工業者の後継者不足を解消し、継続経営を促進するため、後継者が経営上必要な資金に対して融資を行った。29年度は107件の利子補給を実施した。														
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価						
	総コスト(千円)	1,263	1,492	1,187	① 新規融資 実行件数	目標値	5	3	2	未達成						
	経費	事業費	536	754		812	実績値	4	2				0			
		人件費	727	738	375	(単位) 件	達成率	80.0%	66.7%	0.0%	効率性					
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	316	746	—				—		
	その他	0	0	0	増減率		—	136.4%	—							
	一般財源	1,263	1,492	1,187	30年度の 予算・事業		維持									
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.05	0.00										

17	事務事業コード	070532	会計	一般	予算科目	7-1-1	事業名 観光まちづくり推進事業									
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成26年度		[実施の形態]	直営		[実施の根拠]	その他		[主体の多様性]	市のみ実施		
	【目的】	市の魅力をPRするなど、市の観光まちづくりの推進を図る。														
	【対象】	市民										対象数			191,064人	
	【29年度の事業内容】	<ul style="list-style-type: none"> ・こいだら観光まちづくり協会の事業運営や協会のポータルサイト、ガイドブックの作成費用等に対して、補助を行った。 ・市内に11基設置してある歩行者用観光案内標識のうち、29年度は3基の盤面更新を実施した。 ・F C東京と連携し、小平グランド等見学バスツアーやF C東京創設20周年記念キャンペーンを実施した。 														
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価						
	総コスト(千円)	30,449	32,922	28,420	① イベント 実施件数	目標値	4	5	5	達成						
	経費	事業費	18,825	21,110		19,429	実績値	5	8				7			
		人件費	11,624	11,813	8,990	(単位) 件	達成率	125.0%	160.0%	140.0%	効率性					
	財源	国都支出金	16,000	11,768	2,272	② 単位あたり コスト	千円	6,090	4,115	4,060				変わらず		
	その他	163	2,765	1,231	増減率		—	-32.4%	-1.3%							
	一般財源	14,287	18,389	24,917	30年度の 予算・事業		拡大		F C東京との連携による地域活性化事業費の増							
職員・再任用(人)	1.60	0.00	1.60	0.00	1.20	0.00										

18	事務事業コード	070533	会計	一般	予算科目	7-1-1	事業名 チャレンジ企業応援事業									
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成27年度		[実施の形態]	補助		[実施の根拠]	市要綱等		[主体の多様性]	市のみ実施		
	【目的】	市内中小企業者の新規事業や販路開拓に関する意欲の向上を図る。														
	【対象】	市内中小企業者										対象数			4,353事業所	
	【29年度の事業内容】	地域の活性化と地場産業の振興を図るため、市内の中小企業者に対し、新製品の開発や販路開拓等に要する経費の一部補助を行った。29年度は選定委員会により8件の事業が採択され、補助を実施した。														
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価						
	総コスト(千円)	2,562	3,164	2,554	① 採択事業数	目標値	6	8	8	達成						
	経費	事業費	1,836	2,425		1,430	実績値	6	8				8			
		人件費	727	738	1,124	(単位) 件	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性					
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	427	395	319				上がった		
	その他	0	0	0	増減率		—	-7.4%	-19.3%							
	一般財源	2,562	3,164	2,554	30年度の 予算・事業		縮小		補助対象要件の見直しによる減							
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.15	0.00										

事 務 事 業 評 価 票

19	事務事業コード	070534	会計	一般	予算科目	7-1-1	事業名	産業振興基本計画の策定事業(商工等) *メイン(サブ施策はNo.14-2)								
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成28年度		[実施の形態]	委託		[実施の根拠]	その他			[主体の多様性]	国・都でも実施	
	【目的】	商工業、農業、観光の部門間連携及び産学官による連携により、市内産業全体の活性化を図る。														
	【対象】	市内産業										対象数				
	【29年度の事業内容】	多摩信用金庫と首都大学東京との連携により、小平市産業振興基本計画検討委員会を開催し、計画を策定した。														
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト			27年度	28年度	29年度	評価					
	総コスト(千円)		4,850	5,769	①	検討委員会 開催回数	目標値		3	6	達成					
	経費	事業費	2,266	2,398			実績値		3	6						
		人件費	2,584	3,371	(単位)	回	達成率		100.0%	100.0%						
	財源	国都支出金	0	0	②	単位あたり コスト	千円		1,617	962	効率性 上がった					
その他		0	0	増減率				-	-40.5%							
一般財源		4,850	5,769	30年度の 予算・事業			廃止		計画策定の完了による皆減							
職員・再任用(人)		0.35	0.00	0.45	0.00											

20	事務事業コード	070535	会計	一般	予算科目	7-1-1	事業名	創業支援事業								
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成28年度		[実施の形態]	補助		[実施の根拠]	市要綱等			[主体の多様性]	民間でも実施	
	【目的】	国の認定を受けた「創業支援事業計画」を推進し、創業支援の充実を図ることで、市内における創業者の増を図る。														
	【対象】	創業を予定している方、または創業して間もない方										対象数 4,353事業所				
	【29年度の事業内容】	小平商工会と連携して、個別相談、創業セミナー及びチャレンジショップ事業を実施した(補助事業)。また、金融機関と協力しながら、個別相談、創業セミナー及び創業塾を行った(委託事業)。29年度は延べ79人に対し創業支援を行い、うち32人が創業した。														
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト			27年度	28年度	29年度	評価					
	総コスト(千円)		3,947	4,927	①	創業支援 対象者数	目標値		74	74	達成					
	経費	事業費	3,578	4,178			実績値		73	79						
		人件費	369	749	(単位)	人	達成率		98.6%	106.8%						
	財源	国都支出金	477	715	②	単位あたり コスト	千円		54	62	効率性 下がった					
その他		0	0	増減率				-	15.3%							
一般財源		3,470	4,212	30年度の 予算・事業			維持									
職員・再任用(人)		0.05	0.00	0.10	0.00											

21	事務事業コード	060336	会計	一般	予算科目	6-1-3	事業名	産業振興基本計画の策定事業(農業振興) *サブ(メイン施策はNo.14-2)								
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成28年度		[実施の形態]	委託		[実施の根拠]	その他			[主体の多様性]	国・都でも実施	
	【目的】	産業振興基本計画の農業分野の振興方針を具体的に示し、市内農業を都市農業として振興を図る。														
	【対象】	市内農業										対象数				
	【29年度の事業内容】	多摩信用金庫と首都大学東京との連携により、小平市農業振興計画検討委員会を開催し、計画を策定した。														
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト			27年度	28年度	29年度	評価					
	総コスト(千円)		4,504	4,645	①	検討委員会 開催回数	目標値		3	6	達成					
	経費	事業費	2,289	2,397			実績値		3	6						
		人件費	2,215	2,248	(単位)	回	達成率		100.0%	100.0%						
	財源	国都支出金	0	0	②	単位あたり コスト	千円		1,501	774	効率性 上がった					
その他		0	0	増減率				-	-48.4%							
一般財源		4,504	4,645	30年度の 予算・事業			廃止		計画策定の完了による皆減							
職員・再任用(人)		0.30	0.00	0.30	0.00											

施策の概要 (PLAN)				主管課	産業振興課	
長期総合計画の体系	住みやすく、希望のあるまちをめざして			関係課	市民協働・男女参画推進課	
No. 施策名	14-2 都市農業					
施策の分野	1 農のあるまちづくり	2 農業生産・経営の支援	3 担い手支援	4		5
施策の展開 <長期総合計画P18>	農業者を支援し、農地を保全していくとともに、市民との協働により農業者と市民が一体となった農業の振興を図ります。					

施策の成果指標と実績 (DO)									
			単位	基準年度 28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
成果指標	①	農地面積	目標	ha	—	187	184	182	180
			実績	ha	191	187			
			進捗率	%	—	103.9%			
	②	小学校給食における地場産農産物の納入率	目標	%	—	30	30	30	30
			実績	%	28	29			
			進捗率	%	—	96.7%			
	③	認定農業者数	目標	戸	—	63	65	67	68
			実績	戸	63	63			
			進捗率	%	—	92.6%			
	④	援農ボランティア新規登録者数	目標	人	—	7	7	7	7
			実績	人	9	4			
			達成率	%	—	57.1%			

施策内事業の集計		単位	基準年度 28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
総コスト計		千円	105,111	153,999			
事業費		千円	82,666	131,597			
人件費		千円	22,444	22,401			

施策の成果についての総括 (CHECK)			
成果	目標達成度合い	一部の成果が上がっている	理由 事業の拡充とともに、地域住民との連携が推進されているため、一部の成果が上がっていると評価しました。
	<ul style="list-style-type: none"> ◆小学校給食における地場農産物使用率の向上を図りました。 ◆地域農業担い手支援事業を拡充し、積極的に中核農家の育成を図りました。 ◆地域農業の担い手となる援農ボランティアを育成し、市内農家にて受け入れを行いました。 ◆「小平市農業振興計画」を策定しました。 		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ◆農業従事者の高齢化や担い手不足に対し、市民が農業の担い手の一人となるような施策等が必要です。 ◆食に対する期待や関心が高まっていく中で、食育や地産地消への取組が求められています。 ◆認定農業者などの中核農家の育成に加え、農業経営の安定化が重要な課題となっています。 ◆都市農業の環境を維持していく中で、生産者と市民との相互理解が求められています。 		

施策の方向性 (ACTION)						
事務事業の動向	拡大 1 本	維持 11 本	改善 0 本	縮小 3 本	廃止 3 本	
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ◆認定農業者の育成等により、農業経営改善に必要な農機具及び農業用資材等の購入に対して補助を行い、農業経営の安定化を図ります。 ◆農業後継者の育成や女性農業者への支援、援農ボランティアなど市民が農業の担い手の一人となるような事業へ展開を図ります。 ◆小学校給食へ市内産農産物の利用促進を図り、地産地消及び食育を推進します。 ◆都市農業への理解を求めため、学童農園・体験農園の実施、イベントでの即売会及び農家による農産加工品や伝統料理等の講習会など、多様な交流の場を設け、農家と市民の相互理解を図ります。 ◆都市の特性をいかした都市農業の産業力の強化を図るため、「都市農地活性化支援事業」を実施します。 					

平成29年度事務事業評価結果一覧

「*」印は、この施策が“サブ施策”となっている事業(この施策に2次的に関与している事業)

番号	担当課	事業名	総コスト (千円)	事業費 (千円)	人件費 (千円)	30年度の 動向	施策の 分野
1	産業振興課	農業委員会活動及び事務局運営事業	27,668	14,557	13,111	維持	1
2	産業振興課	農業振興事業	182	107	75	縮小	1
3	産業振興課	地域農業担い手支援事業	5,160	3,962	1,199	維持	3
4	産業振興課	畑からまっしぐら事業	2,475	2,400	75	維持	2
5	産業振興課	環境保全型農業推進事業	4,722	4,647	75	維持	2
6	産業振興課	産業まつり(農業部門)補助事業	1,684	1,534	150	維持	1
7	産業振興課	地域と歩む農業推進事業	2,175	2,100	75	維持	1
8	産業振興課	学童農園事業	5,125	4,750	375	維持	1
9	産業振興課	小学校給食地場産農産物利用促進事業	5,955	5,581	375	縮小	2
10	産業振興課	地産地消推進事業	1,465	1,390	75	維持	2
11	産業振興課	花小金井駅南口花壇整備事業	198	123	75	維持	1
12	産業振興課	都市農地保全支援プロジェクト事業	28,124	27,000	1,124	廃止	2
13	産業振興課	産業振興基本計画の策定事業(農業振興)	4,645	2,397	2,248	廃止	1
14	産業振興課	都市農業活性化支援事業	59,717	58,593	1,124	拡大	2
15	市民協働・男女参画推進課	市民菜園管理運営事業	4,705	2,457	2,248	維持	1
16	産業振興課	* 小平ブルーベリー協議会支援事業				維持	1
17	産業振興課	* グリーンロード産業活性化事業				縮小	1
18	産業振興課	* 産業振興基本計画の策定事業(商工等)				廃止	1
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
合計			153,999	131,597	22,401		

事 務 事 業 評 価 票

1	事務事業コード	060301	会計	一般	予算科目	6-1-1	事業名 農業委員会活動及び事務局運営事業					
	担当課	産業振興課		事業開始年度	昭和40年度以前		【実施の形態】	直営		【実施の根拠】	法(義務あり)【主体の多様性】市のみ実施	
	【目的】	農業を守り発展させることにより、都市地域における優良農地の保全を図る。										
	【対象】	農地							対象数 18,757アール			
	【29年度の事業内容】	農業委員会活動、農地調査やパトロールの実施により、都市地域における優良農地の保全を図った。また、地区別座談会や日常活動のなかで農地制度等の農家への周知を図るとともに、農家の相談に応じた。										
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価		
	総コスト(千円)	25,696	26,061	27,668	① 委員調査 回数	目標値	450	450	450	達成		
	経費	事業費	12,983	13,140		14,557	実績値	502	433			492
		人件費	12,714	12,920	13,111	(単位) 回	達成率	111.6%	96.2%	109.3%	効率性 上がった	
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	51	60	56		
その他		10	12	13	増減率		—	17.6%	-6.6%			
	一般財源	25,686	26,049	27,655	30年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	1.75	0.00	1.75	0.00	1.75	0.00						

2	事務事業コード	060303	会計	一般	予算科目	6-1-3	事業名 農業振興事業					
	担当課	産業振興課		事業開始年度	昭和24年度		【実施の形態】	直営		【実施の根拠】	法(義務なし)【主体の多様性】市のみ実施	
	【目的】	都市農業への理解を深めることにより、生産者と消費者との相互理解を促進し、都市農地の保全を図る。										
	【対象】	農家							対象数 338戸			
	【29年度の事業内容】	都市農地保全推進自治体協議会に参加し、都市農業の情報発信と農地保全への市民の理解を求めた。										
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価		
	総コスト(千円)	95	100	182	① フォーラム 参加回数	目標値	1	1	1	達成		
	経費	事業費	22	26		107	実績値	1	1			1
		人件費	73	74	75	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 下がった	
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	95	100	182		
その他		0	0	0	増減率		—	5.3%	82.2%			
	一般財源	95	100	182	30年度の 予算・事業	縮小		商標登録の更新の完了に伴う減				
職員・再任用(人)	0.01	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00						

3	事務事業コード	060309	会計	一般	予算科目	6-1-3	事業名 地域農業担い手支援事業					
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成20年度		【実施の形態】	補助		【実施の根拠】	市要綱等【主体の多様性】市のみ実施	
	【目的】	農業経営改善計画の実現に向けて、担い手となる中核農家を育成することにより都市農業の活性化を図る。										
	【対象】	認定農業者等							対象数 63経営体			
	【29年度の事業内容】	農業経営改善計画の達成に必要な農業用機器、施設等の一部に対し補助金を交付した。										
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価		
	総コスト(千円)	4,746	4,798	5,160	① 補助申請 農家数	目標値	22	22	22	達成		
	経費	事業費	3,583	3,617		3,962	実績値	26	27			31
		人件費	1,162	1,181	1,199	(単位) 件	達成率	118.2%	122.7%	140.9%	効率性 上がった	
	財源	国都支出金	146	125	114	② 単位あたり コスト	千円	183	178	166		
その他		0	0	0	増減率		—	-2.6%	-6.3%			
	一般財源	4,600	4,673	5,046	30年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.16	0.00	0.16	0.00	0.16	0.00						

事務事業評価票

4	事務事業コード	060310	会計	一般	予算科目	6-1-3	事業名 畑からまっしぐら事業					
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成19年度	[実施の形態]	補助	[実施の根拠]	市要綱等	[主体の多様性]	市のみ実施	
	【目的】	販売促進用資材・施設を利用し、地産地消を推進することにより、都市農業のPRと農業経営の安定化を図る。										
	【対象】	農家									対象数	338戸
	【29年度の事業内容】	小平農業シンボルマーク等を活用した販売促進用資材の購入及び直売施設設置費用に対し補助金を交付し、地産地消を促進した。										
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価		
	総コスト(千円)	2,473	2,474	2,475	① 補助申請 農家数	目標値	110	110	110	遅れている		
	経費	事業費	2,400	2,400		2,400	実績値	84	102			78
		人件費	73	74	75	(単位) 件	達成率	76.4%	92.7%	70.9%		
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	29	24	32	効率性 下がった	
その他		0	0	0	増減率		—	-17.6%	30.8%			
一般財源		2,473	2,474	2,475	30年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.01	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00						

5	事務事業コード	060311	会計	一般	予算科目	6-1-3	事業名 環境保全型農業推進事業					
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成19年度	[実施の形態]	補助	[実施の根拠]	市要綱等	[主体の多様性]	市のみ実施	
	【目的】	有機肥料や環境に配慮された農業用資材を使用した健全な土づくりを推進し、安全で良質な農産物の供給を図る。										
	【対象】	農家									対象数	338戸
	【29年度の事業内容】	有機肥料や環境に配慮された資材等の購入費用の一部に対して補助金を交付し、安全な農産物の供給を図った。										
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価		
	総コスト(千円)	4,720	4,721	4,722	① 補助申請 農家数	目標値	200	200	200	おおむね達成		
	経費	事業費	4,647	4,647		4,647	実績値	181	180			162
		人件費	73	74	75	(単位) 件	達成率	90.5%	90.0%	81.0%		
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	26	26	29	効率性 下がった	
その他		0	0	0	増減率		—	0.6%	11.1%			
一般財源		4,720	4,721	4,722	30年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.01	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00						

6	事務事業コード	060315	会計	一般	予算科目	6-1-3	事業名 産業まつり(農業部門)補助事業					
	担当課	産業振興課		事業開始年度	昭和54年度	[実施の形態]	補助	[実施の根拠]	市要綱等	[主体の多様性]	市のみ実施	
	【目的】	小平市の農業を広く周知してもらうことにより、地産地消を推進し、都市農業への理解を深める。										
	【対象】	小平市産業まつり農業部会運営委員会									対象数	1委員会
	【29年度の事業内容】	小平市産業まつり農業部会運営委員会に対して補助金を交付し、都市農業のPRを図った。										
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価		
	総コスト(千円)	1,678	1,680	1,684	① 開催日数	目標値	2	2	2	達成		
	経費	事業費	1,533	1,533		1,534	実績値	2	2			2
		人件費	145	148	150	(単位) 日	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	839	840	842	効率性 変わらず	
その他		0	0	0	増減率		—	0.1%	0.2%			
一般財源		1,678	1,680	1,684	30年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.02	0.00	0.02	0.00	0.02	0.00						

事務事業評価票

7	事務事業コード	060316	会計	一般	予算科目	6-1-3	事業名 地域と歩む農業推進事業										
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成17年度		【実施の形態】	補助		【実施の根拠】	市要綱等		【主体の多様性】	市のみ実施			
	【目的】	市民とのふれあいを目指す豊かで快適な暮らしを支える地産地消型の農業経営を実現する。															
	【対象】	農業生産団体等の営農集団										対象数				338戸	
	【29年度の事業内容】	市民と農家のふれあいを推進するために消費者との交流会や、産業まつりにおける市民交流イベント費用の一部に対して補助金を交付し、市民に農業振興のPRを図った。															
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト			27年度	28年度	29年度	評価						
	総コスト(千円)	2,073	2,074	2,175	① 補助申請営農集団数			目標値	9	9	10	達成					
	経費	事業費	2,000	2,000	2,100	(単位) 件			実績値	9	9				10		
	費	人件費	73	74	75	② 単位あたりコスト			達成率	100.0%	100.0%				100.0%		
	財源	国都支出金	0	0	0	千円			230	230	217	効率性					
	その他	0	0	0	増減率			—	0.1%	-5.6%	上がった						
	一般財源	2,073	2,074	2,175	30年度の 予算・事業			維持									
職員・再任用(人)	0.01	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00											

8	事務事業コード	060319	会計	一般	予算科目	6-1-3	事業名 学童農園事業										
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成14年度		【実施の形態】	直営		【実施の根拠】	市要綱等		【主体の多様性】	市のみ実施			
	【目的】	農業体験を通して小学校児童の自然や環境への理解を深め、将来にわたって都市農業の継続を目指す。															
	【対象】	小学校										対象数				19小学校	
	【29年度の事業内容】	市内小学校19校が学童農園を実施し、農家の指導のもと農作業を体験した。収穫した農産物を給食に取り入れるなどの食育も行った。															
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト			27年度	28年度	29年度	評価						
	総コスト(千円)	5,113	5,119	5,125	① 小学校数			目標値	19	19	19	達成					
	経費	事業費	4,750	4,750	4,750	(単位) 校			実績値	19	19				19		
	費	人件費	363	369	375	② 単位あたりコスト			達成率	100.0%	100.0%				100.0%		
	財源	国都支出金	0	0	0	千円			269	269	270	効率性					
	その他	0	0	0	増減率			—	0.1%	0.1%	変わらず						
	一般財源	5,113	5,119	5,125	30年度の 予算・事業			維持									
職員・再任用(人)	0.05	0.00	0.05	0.00	0.05	0.00											

9	事務事業コード	060323	会計	一般	予算科目	6-1-3	事業名 小学校給食地場産農産物利用促進事業										
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成21年度		【実施の形態】	補助		【実施の根拠】	市要綱等		【主体の多様性】	市のみ実施			
	【目的】	地場産農産物の使用を促進し、地産地消への理解を深める。															
	【対象】	小学校										対象数				19小学校	
	【29年度の事業内容】	小学校給食における地場産農産物の利用に応じて補助金を交付し、需要の喚起と共に地産地消の推進を図った。地場産農産物導入率29.0%。															
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト			27年度	28年度	29年度	評価						
	総コスト(千円)	5,091	5,652	5,955	① 小学校数			目標値	19	19	19	達成					
	経費	事業費	4,728	5,283	5,581	(単位) 校			実績値	19	19				19		
	費	人件費	363	369	375	② 単位あたりコスト			達成率	100.0%	100.0%				100.0%		
	財源	国都支出金	0	0	0	千円			268	297	313	効率性					
	その他	0	0	0	増減率			—	11.0%	5.4%	下がった						
	一般財源	5,091	5,652	5,955	30年度の 予算・事業			縮小		補助率の見直しによる減							
職員・再任用(人)	0.05	0.00	0.05	0.00	0.05	0.00											

事務事業評価票

10	事務事業コード	060329	会計	一般	予算科目	6-1-3	事業名 地産地消推進事業					
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成23年度	[実施の形態]	補助	[実施の根拠]	市要綱等	[主体の多様性]	民間でも実施	
	【目的】	地場産農産物の需要と供給を調整し、供給体制を構築することにより地産地消の拡大を図る。										
	【対象】	東京むさし農業協同組合								対象数	1団体	
	【29年度の事業内容】	給食食材の需要と供給を結びつけ、小学校に運搬する経費の一部に対し補助金の交付を行った。小学校への地場産農産物導入率29.0%。中学校への地場産農産物導入率30.3%。										
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価		
	総コスト(千円)	1,463	1,464	1,465	① 月別出荷 農家数合計	目標値	250	250	250	達成		
	経費	事業費	1,390	1,390		実績値	368	332	425			
		人件費	73	74	75	(単位) 戸	達成率	147.2%	132.8%	170.0%		
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	4	4	3	効率性 上がった	
その他		0	0	0	増減率		—	10.9%	-21.8%			
一般財源		1,463	1,464	1,465	30年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.01	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00						

11	事務事業コード	060330	会計	一般	予算科目	6-1-3	事業名 花小金井駅南口花壇整備事業					
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成23年度	[実施の形態]	委託	[実施の根拠]	市要綱等	[主体の多様性]	市のみ実施	
	【目的】	ブルーベリー栽培発祥の地の玄関口として、花小金井駅南口の花壇の整備を図る。										
	【対象】	花小金井駅南口花壇								対象数	1か所	
	【29年度の事業内容】	花小金井駅南口の花壇に植栽したブルーベリーの剪定及び除草作業を行い、ブルーベリー畑を良好に管理した。										
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価		
	総コスト(千円)	200	197	198	① 花壇面積	目標値	500	500	500	達成		
	経費	事業費	128	123		123	実績値	500	500		500	
		人件費	73	74	75	(単位) m ²	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	0.4	0.4	0.4	効率性 変わらず	
その他		0	0	0	増減率		—	-1.6%	0.4%			
一般財源		200	197	198	30年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.01	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00						

12	事務事業コード	060335	会計	一般	予算科目	6-1-3	事業名 都市農地保全支援プロジェクト事業					
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成27年度	[実施の形態]	補助	[実施の根拠]	市要綱等	[主体の多様性]	市のみ実施	
	【目的】	周辺環境に配慮した農業生産を進め、都市環境で継続できる農業経営の取り組みを通じて、都市農地の保全を図る。										
	【対象】	農家								対象数	338戸	
	【29年度の事業内容】	農業団体に対し防災兼用農業用井戸の設置費用の一部について補助金を交付し、都市農地の保全を図った。										
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価		
	総コスト(千円)	7,796	27,377	28,124	① 補助申請 農家数	目標値	6	8	8	達成		
	経費	事業費	6,706	26,270		27,000	実績値	6	8		8	
		人件費	1,090	1,107	1,124	(単位) 件	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
	財源	国都支出金	5,588	21,892	22,500	② 単位あたり コスト	千円	1,299	3,422	3,515	効率性 変わらず	
その他		0	0	0	増減率		—	163.4%	2.7%			
一般財源		2,208	5,485	5,624	30年度の 予算・事業	廃止		要望がなかったことによる皆減				
職員・再任用(人)	0.00	0.00	0.15	0.00	0.15	0.00						

事務事業評価票

13	事務事業コード	060336	会計	一般	予算科目	6-1-3	事業名	産業振興基本計画の策定事業(農業振興) *メイン(サブ施策はNo.14-1)						
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成28年度		[実施の形態]	委託	[実施の根拠]	その他	[主体の多様性]	国・都でも実施		
	【目的】	産業振興基本計画の農業分野の振興方針を具体的に示し、市内農業を都市農業として振興を図る。												
	【対象】	市内農業								対象数				
	【29年度の事業内容】	多摩信用金庫と首都大学東京との連携により、小平市農業振興計画検討委員会を開催し、計画を策定した。												
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価				
	総コスト(千円)		4,504	4,645	① 検討委員会 開催回数	目標値		3	6	達成				
	経費	事業費	2,289	2,397		実績値		3	6					
		人件費	2,215	2,248	(単位) 回	達成率		100.0%	100.0%	効率性 上がった				
	財源	国都支出金	0	0	② 単位あたり コスト	千円		1,501	774					
	その他	0	0	増減率			-	-48.4%						
	一般財源	4,504	4,645	30年度の 予算・事業		廃止	計画策定の完了による皆減							
職員・再任用(人)		0.30	0.00	0.30	0.00									

14	事務事業コード	060337	会計	一般	予算科目	6-1-3	事業名	都市農業活性化支援事業						
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成28年度		[実施の形態]	補助	[実施の根拠]	市要綱等	[主体の多様性]	市のみ実施		
	【目的】	都市の特性をいかした都市農業の産業力の強化を図る。												
	【対象】	農業生産団体等の営農集団、東京むさし農業協同組合								対象数 338戸				
	【29年度の事業内容】	小平市果樹組合が実施した事業(根域制限栽培システム、防鳥棚、圃場整備、防災兼用農業用井戸(非常用発電機含む)の設置)に対し、一部補助を行った。												
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価				
	総コスト(千円)		13,107	59,717	① 補助申請 農家数等	目標値		1	7	達成				
	経費	事業費	12,000	58,593		実績値		1	7					
		人件費	1,107	1,124	(単位) 件	達成率		100.0%	100.0%	効率性 上がった				
	財源	国都支出金	8,000	41,912	② 単位あたり コスト	千円		13,107	8,531					
	その他	0	0	増減率			-	-34.9%						
	一般財源	5,107	17,805	30年度の 予算・事業		拡大	パイプハウス等農業用施設の設置による増							
職員・再任用(人)		0.15	0.00	0.15	0.00									

15	事務事業コード	070701	会計	一般	予算科目	7-1-2	事業名	市民菜園管理運営事業						
	担当課	市民協働・男女参画推進課		事業開始年度	昭和50年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	市要綱等	[主体の多様性]	市のみ実施		
	【目的】	市民が自らの手で野菜等を作り、生産過程の研究と健全な余暇の利用を図る。												
	【対象】	市民(世帯)								対象数 90,047世帯				
	【29年度の事業内容】	市内4園 合計768区画(1世帯1区画)の貸出しを行った。												
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価				
	総コスト(千円)	4,377	5,313	4,705	① 貸出区画	目標値	768	768	768	達成				
	経費	事業費	2,198	3,098		2,457	実績値	768	768				768	
		人件費	2,180	2,215	2,248	(単位) 区画	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 上がった			
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	6	7	6				
	その他	2,198	3,098	2,457	増減率		-	21.4%	-11.4%					
	一般財源	2,180	2,215	2,248	30年度の 予算・事業		維持							
職員・再任用(人)	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00								

事務事業評価票

16	事務事業コード	070520	会計	一般	予算科目	7-1-1	事業名	小平ブルーベリー協議会支援事業 *サブ(メイン施策はNo.14-1)				
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成21年度		[実施の形態]	補助	[実施の根拠]	市要綱等 [主体の多様性] 市のみ実施		
	【目的】	ブルーベリーの品質向上、加工品の開発、地域ブランドの確立										
	【対象】	協議会会員							対象数 26会員			
	【29年度の事業内容】	小平ブルーベリー協議会へ補助を行った。協議会では、農家の摘み取り支援を行った。またブルーベリーのPRのため、ブルーベリーまつり及びブルーベリーワインまつり等を行った。なお、小平ブルーベリー協議会の会議は7回実施した。										
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価		
	総コスト(千円)	4,106	3,484	2,773	① イベント数	目標値	8	8	8	達成		
	経費	事業費	1,200	900		900	実績値	8	8			10
		人件費	2,906	2,584	1,873	(単位)	回	達成率	100.0%	100.0%	125.0%	
	財源	国都支出金	0	0	② 単位あたり コスト	千円	513	436	277	効率性 上がった		
その他		0	0	増減率		—	-15.1%	-36.3%				
一般財源	4,106	3,484	2,773	30年度の 予算・事業		維持						
職員・再任用(人)	0.40	0.00	0.35	0.00	0.25	0.00						

17	事務事業コード	070521	会計	一般	予算科目	7-1-1	事業名	グリーンロード産業活性化事業 *サブ(メイン施策はNo.14-1)				
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成10年度		[実施の形態]	補助	[実施の根拠]	市要綱等 [主体の多様性] 民間でも実施		
	【目的】	小平グリーンロードのイベントの集客増を図り、市内の産業活性化につなげる。										
	【対象】	市民							対象数 191,064人			
	【29年度の事業内容】	小平グリーンロード推進協議会へ補助を行った。小平グリーンロードで行うイベント(花まつり、小平グリーンロード灯りまつり、ホテルのタベ、晩秋の小平グリーンロードウォークと収穫祭)を実施した。 ※上記小平グリーンロードイベントのうち、花まつりと収穫祭は農産物を提供している。										
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価		
	総コスト(千円)	19,008	17,787	14,231	① (花まつり及び 収穫祭) 来場者数	目標値	3,800	3,570	4,040	遅れている		
	経費	事業費	4,478	3,390		3,368	実績値	4,000	4,000			3,000
		人件費	14,530	14,397	10,863	(単位)	人	達成率	105.3%	112.0%	74.3%	
	財源	国都支出金	0	0	② 単位あたり コスト	千円	5	4	5	効率性 下がった		
その他		0	0	1,000		増減率	—	-6.4%	6.7%			
一般財源	19,008	17,787	13,231	30年度の 予算・事業		縮小		観光まちづくり推進事業への移行による減				
職員・再任用(人)	2.00	0.00	1.95	0.00	1.45	0.00						

18	事務事業コード	070534	会計	一般	予算科目	7-1-1	事業名	産業振興基本計画の策定事業(商工等) *サブ(メイン施策はNo.14-1)				
	担当課	産業振興課		事業開始年度	平成28年度		[実施の形態]	委託	[実施の根拠]	その他 [主体の多様性] 国・都でも実施		
	【目的】	商工業、農業、観光の部門間連携及び産学官による連携により、市内産業全体の活性化を図る。										
	【対象】	市内産業							対象数			
	【29年度の事業内容】	多摩信用金庫と首都大学東京との連携により、小平市産業振興基本計画検討委員会を開催し、計画を策定した。										
	財務内容	27年度	28年度	29年度	活動指標 活動単位コスト		27年度	28年度	29年度	評価		
	総コスト(千円)		4,850	5,769	① 検討委員会 開催回数	目標値		3	6	達成		
	経費	事業費	2,266	2,398		2,398	実績値		3			6
		人件費	2,584	3,371	(単位)	回	達成率		100.0%	100.0%		
	財源	国都支出金	0	0	② 単位あたり コスト	千円		1,617	962	効率性 上がった		
その他		0	0	増減率			—	-40.5%				
一般財源		4,850	5,769	30年度の 予算・事業		廃止		計画策定の完了による皆減				
職員・再任用(人)		0.35	0.00	0.45	0.00							